



「スマートデバイス供給基地」「国際的のものづくりの課題解決基地」SUWAで開催!

諏訪の技術が、世界を変える。

2024.10.17thu.18fri.19sat.

17thu 9:30-17:00 18fri 9:00-17:00 19sat 9:00-15:00

実施報告書

2025年3月

諏訪圏工業メッセ実行委員会

未来志向企業の創造[新たなメッセプラットフォーム]

■開催名 諏訪圏工業メッセ2024

■期間 10月17日(木)9:30～17:00

18日(金)9:00～17:00

19日(土)9:00～15:00

■会場 岡谷市民総合体育館(岡谷市南宮3-2-1)

テクノプラザおかや(岡谷市本町1-1-1)

■内容 ◆展示セッション◎加工技術ゾーン◎電気・機械・光学ゾーン

◎ソリューションゾーン◎連携ゾーン◎企画・テーマ

◆特別企画◎諏訪圏「ものづくり歴史展」～諏訪のものづくりDNA～

◎信州匠の技伝承コーナー～腕時計の組立実演～

◆プレゼンテーションコーナー

◆家族ものづくり体験コーナー

◆記念講演会、セミナー

■主催 諏訪圏工業メッセ2024実行委員会

[構成団体]

岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村、岡谷商工会議所、諏訪商工会議所、茅野商工会議所、下諏訪商工会議所、富士見町商工会、原村商工会、長野県、長野県産業振興機構、日本貿易振興機構(ジェトロ)長野貿易情報センター、長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、公立諏訪東京理科大学、八十二銀行、諏訪信用金庫

■主管 NPO諏訪圏ものづくり推進機構

■特別共催 信濃毎日新聞社

■共催 長野日報社

■特別協賛 (株)キッツ、京セラ(株)、セイコーエプソン(株)、TPR(株)

■協賛 NTPトヨタ信州(株)、(株)エビデント長野、(株)国興、サンゴバン(株)、日本たばこ産業(株)、

■後援 (株)日本ピスコ、野村ユニソングループ、(株)ピーエムオフィスエー

関東経済産業局、日本商工会議所、日本政策金融公庫、長野県信用保証協会、

長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会、信州大学、諏訪地域金融団、

諏訪地方観光連盟、日本経済新聞社松本支局、日刊工業新聞社、市民新聞グループ、

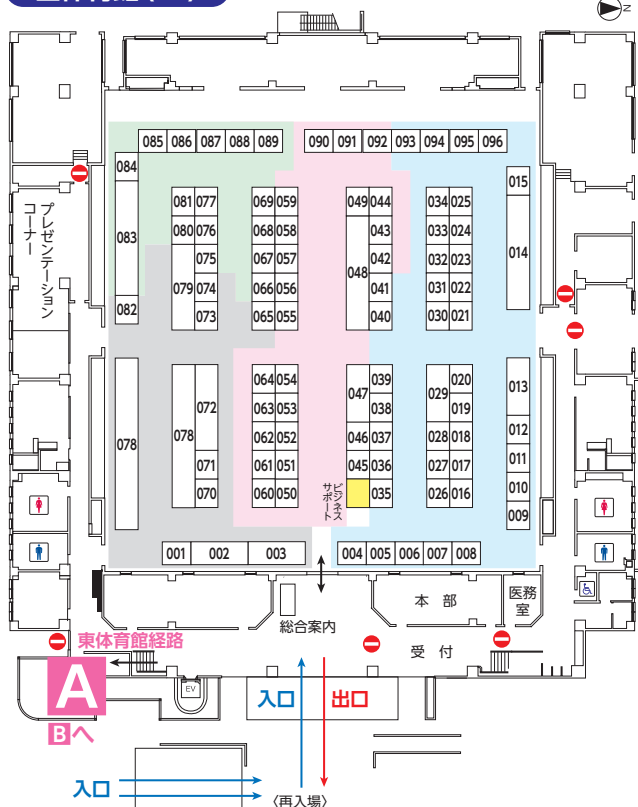
SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、NHK長野放送局、LCV



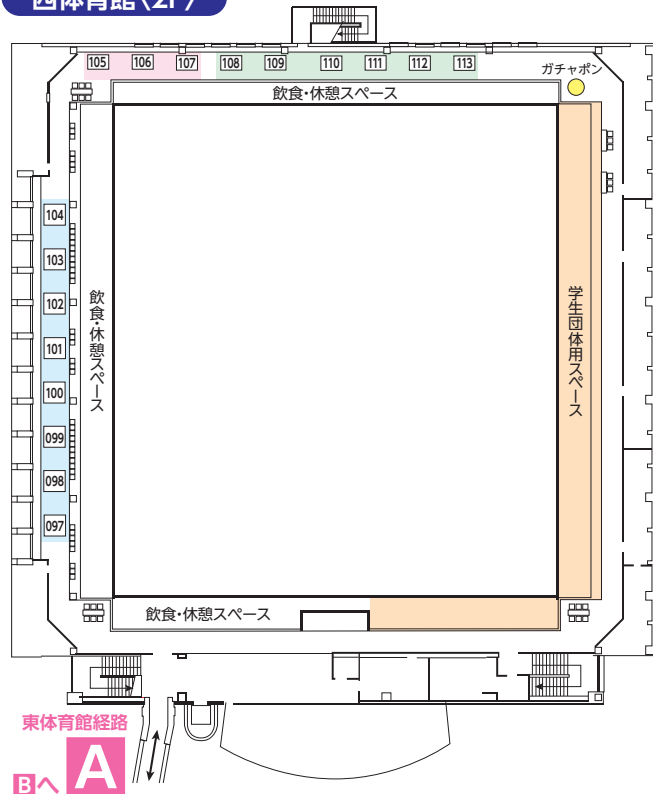
■展示セッション会場図 岡谷市民総合体育館

●展示会場(西)

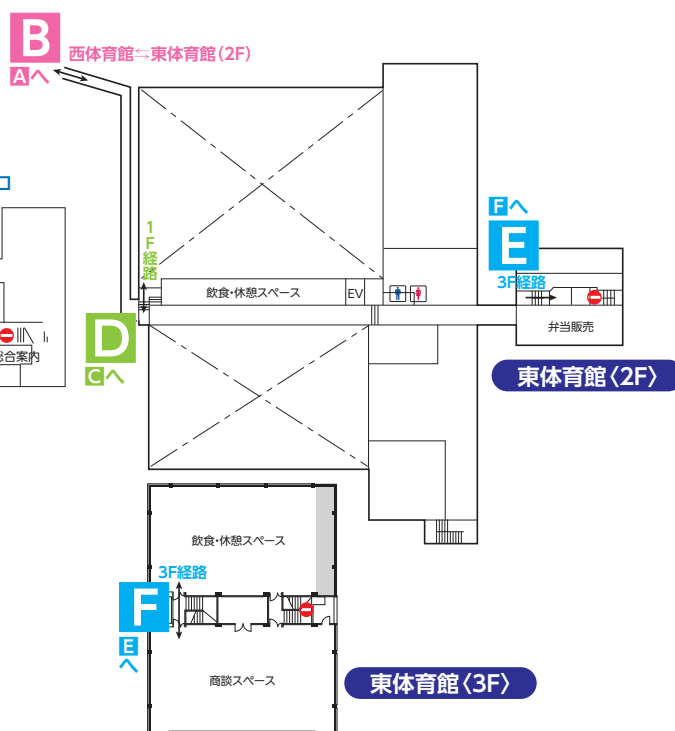
西体育館<1F>



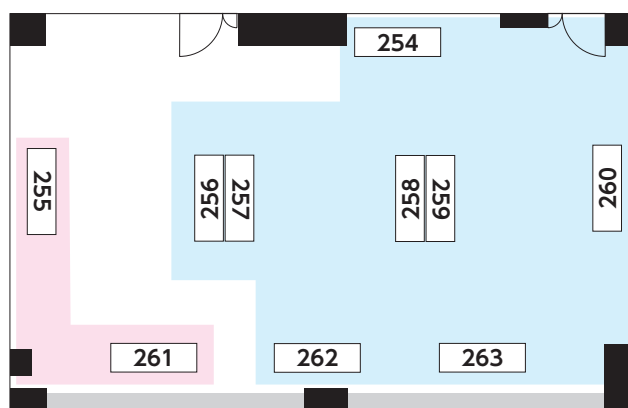
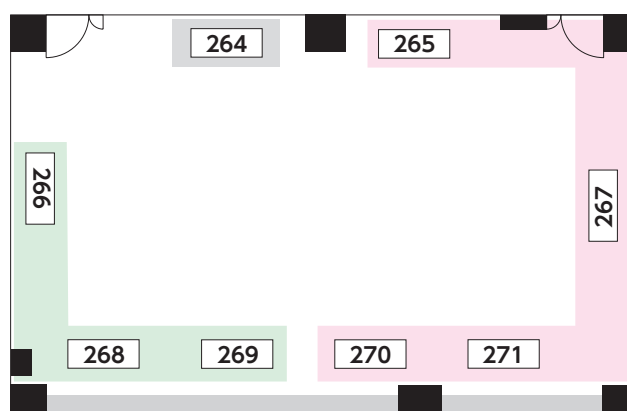
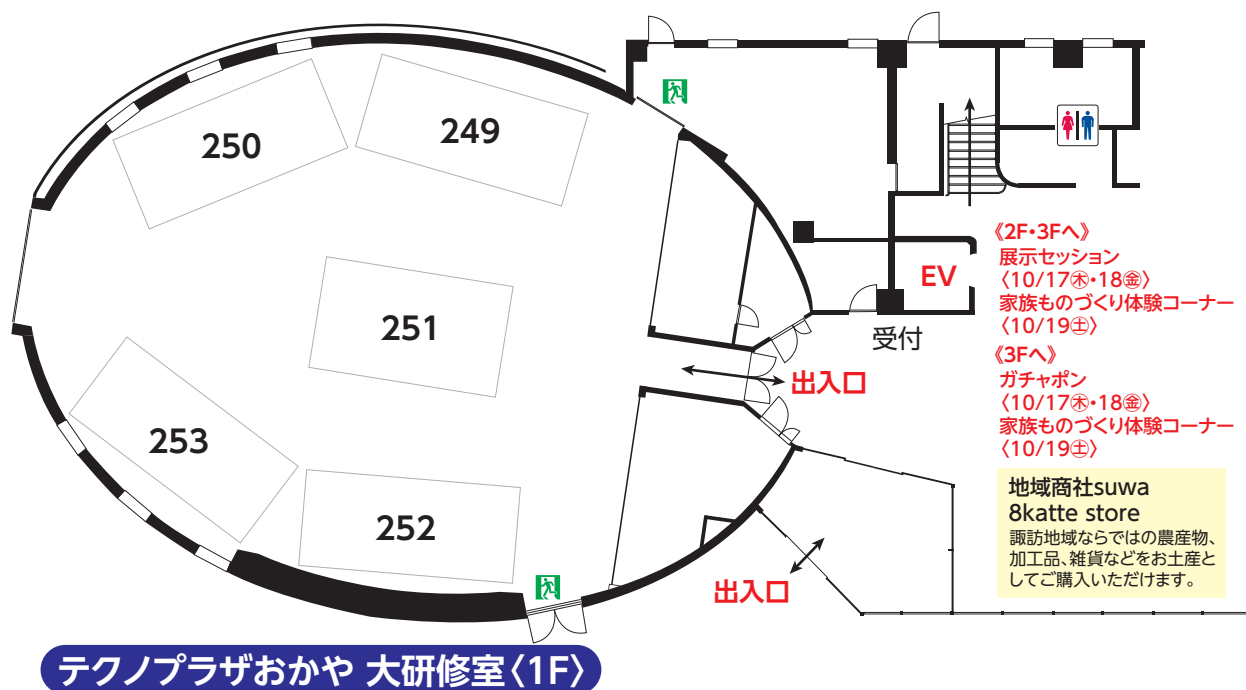
西体育館<2F>



●展示会場(東)



■展示セッション会場図 テクノプラザおかや



実施概要

出展社リスト《五十音順》 西＝岡谷市民総合体育館 展示会場〔西〕、東＝岡谷市民総合体育館 展示会場〔東〕、テ＝テクノプラザおかや

※2024年10月4日現在 ※最新データは、ホームページにてご確認ください。

加工技術ゾーン			電気・機械・光学ゾーン		
東 127 街I・N・T	小諸市	西 014 株式会社エムエー	茅野市	西 050 株式会社製作所	岡谷市
東 176 株式会社津研	福島県	西 026 株式会社精密	岡谷市	テ 267 長野チップランド(株)	上田市
東 176 会津産業ネットワークフォーラム	福島県	東 130 株式会社ヒラサワ	宮田村	テ 252 ナンシン機工機	茅野市
東 123 赤田工業機	池田町	東 210 街平林精機	諏訪市	東 233 日本トソン機	東京都
東 214 株式会社アルプスツール	坂城町	テ 259 藤精機機	山梨県	テ 250 株式会社ビスコ	岡谷市
東 118 街伊藤製作所	松本市	東 220 株式会社プリテック	茅野市	西 091 日本ミクロン機	岡谷市
東 248 街稲田製作所	長野市	西 103 (同)プリマテック	大坂府	テ 252 野村ユニオン機	茅野市
西 012 株式会社越製作所	岡谷市	東 131 街松澤製作所	池田町	テ 261 ハイウィン機	上田市
東 124 株式会社エディックデザイン	飯田市	東 139 丸子工業3団体	上田市	東 232 日川電機機	山梨県
東 152 株式会社江口技研	飯田市	西 029 株式会社丸真製作所	岡谷市	東 237 街深井製作所	茅野市
東 181 街SIモデル	松本市	西 029 株式会社丸真テック	塩尻市	西 045 プレマテック機	茅野市
東 246 株式会社Sプラン	岡谷市	西 029 株式会社丸真熱処理工業	山梨県	東 226 株式会社マグナ	東京都
西 098 株式会社エヌビー精密	静岡県	西 029 株式会社まるしんホールディングス	岡谷市	東 231 株式会社マコ研究	箕輪町
東 133 株式会社エフパッケージ	松本市	西 015 街丸高製作所	岡谷市	東 175 マサモト機 諏訪営業所	茅野市
東 125 株式会社エムケーセラ	豊丘村	西 096 株式会社ミクロ発條	諏訪市	西 051 マルゴ工業機	岡谷市
西 102 株式会社オーテック	群馬県	西 021 株式会社ミズ工業	諏訪市	東 144 丸文通商機	石川県
西 022 岡谷精密工業機	岡谷市	西 040 株式会社ミソグチ	岡谷市	西 061 マルヤシ機械機	岡谷市
東 219 岡谷熱処理工業機	岡谷市	東 217 三星ダイヤモンド工業機	飯田市	西 054 ミクナスファインエンジニアリング機	岡谷市
西 011 街金井精密	諏訪市	東 215 株式会社ミヤサカ工業	茅野市	西 060 株式会社ユンシン	諏訪市
東 182 カプトプラテック機	茨城県	東 218 宮坂ゴム機	茅野市	西 105 ユニバリス機	東京都
西 100 株式会社山製作所	千葉県	西 004 株式会社みみやま	茅野市	西 052 吉澤精機工業機	岡谷市
西 017 株式会社共栄製作所	岡谷市	東 139 ミヨシ精機工業機	上田市	西 046 株式会社ライト光機製作所	諏訪市
西 017 キョウエイ・テクノワーク機	岡谷市	西 101 メインマーク機	東京都	東 167 ローランド ディー・ジー・機	静岡県
東 222 共栄電工機	岡谷市	東 212 街モールドモデル	山梨県	テ 265 ローランド ディー・ジー・機	静岡県
西 010 株式会社共進	諏訪市	西 020 街八剣技研	茅野市	西 044 WashiON機	下諏訪町
東 147 キングパーツ機	広島県	東 132 株式会社ヤマザキアクティブ	坂城町	ソリューションゾーン	
テ 254 株式会社クレール	神奈川県	西 095 株式会社ヤマト	諏訪市	西 067 株式会社アイ・コボレーション	岡谷市
東 119 株式会社クレボ	伊那市	東 211 山二発條機	岡谷市	東 170 株式会社アイ・コ	養木村
東 129 株式会社グローリー	南箕輪村	東 213 株式会社山野精工	山梨県	西 083 株式会社アシェ	岡谷市
東 154 クロダ精機機	豊丘村	東 123 株式会社山本精機	新川村	西 108 株式会社アドメテ	茅野市
西 031 株式会社ケー・アンド・ケー	諏訪市	東 121 株式会社有希化学機	新潟県	西 088 アルティメイトプロジェクト機	諏訪市
東 126 株式会社小林溶工	上田市	東 183 株式会社コウホク	駒ヶ根市	東 241 イー・ジェシステム機	諏訪市
東 179 株式会社駒ヶ根電化	駒ヶ根市	東 178 株式会社横浜ネブロス	神奈川県	西 081 イデアシステム機	岡谷市
西 009 株式会社小松精機工作所	諏訪市	東 142 株式会社吉見鋳金製作所	山梨県	西 080 インダストリーネットワーク機	岡谷市
西 019 株式会社小松プレジジョン	岡谷市	東 141 街米山金型製作所	松川町	東 166 エア・ウォーター東日本機	大坂府
東 127 小諸商工会議所	小諸市	西 032 株式会社LADVIK	諏訪市	西 110 株式会社エクス	大坂府
テ 260 サンエス潤滑機	箕輪町	東 209 (同)ラフィス	茅野市	東 244 エルシー・アイ機	諏訪市
西 030 サンゴバン機 諏訪工場	原村	西 005 Liberte	岡谷市	西 089 株式会社エンジイワークス	岡谷市
東 176 株式会社サンブライト	福島県	東 139 株式会社綿谷製作所	上田市	東 243 オアビス機	松本市
東 221 サンリツテクノ(株)	山梨県	電気・機械・光学ゾーン		西 069 岡谷酸素機	岡谷市
東 146 三和ロボティクス機	飯田市	テ 271 株式会社ARTON	箕輪町	西 083 岡谷市	岡谷市
テ 263 株式会社シーラックス	神奈川県	西 106 アイエムディー機	東京都	西 112 株式会社小田商事	神奈川県
東 128 JUKI会津機	福島県	東 236 株式会社アイン	茅野市	テ 266 株式会社CATORCE	上田市
西 018 株式会社シュタール	諏訪市	東 225 アジリル機	神奈川県	東 164 キッセイコムテック機	松本市
西 104 株式会社翔陽	兵庫県	東 145 株式会社アルゴル	南箕輪村	西 087 キャディット・プロジェクト機	岡谷市
東 136 株式会社シンコー工業	坂城町	西 107 イグス機	東京都	東 184 国立高等専修機構長野高専	長野市
西 094 シントク機	茅野市	テ 270 株式会社シダ 長野営業所	京都府	テ 268 株式会社サリューション	伊那市
西 024 新和工機機	茅野市	西 053 株式会社イツミ	原村	東 185 埼玉工業大学	埼玉県
西 023 株式会社ギムラ精工	岡谷市	西 043 株式会社AOI開発センター	岡谷市	西 113 株式会社サトー	松本市
東 128 株式会社鈴形精密工業所	新潟県	西 056 エービー・エヌ機	岡谷市	西 109 株式会社シルシステム	松本市
西 016 諏訪金属機	諏訪市	東 223 株式会社エグロ	岡谷市	東 172 株式会社システムプラン	箕輪町
西 017 株式会社スワコッセンブリー	岡谷市	東 234 株式会社エス・イー・エム	諏訪市	西 083 株式会社シンパックス	岡谷市
西 036 株式会社スワコ	岡谷市	西 047 株式会社エビデント	長野市	東 201 株式会社信州タケイ	諏訪市
東 153 株式会社セガワツールサービス	群馬県	西 047 株式会社エビデント長野	長野市	東 240 諏訪市教育委員会	諏訪市
東 139 第一通商機	上田市	東 149 株式会社エルコム	伊那市	西 077 諏訪信用金庫	岡谷市
東 127 株式会社大栄製作所	小諸市	東 228 株式会社オーク製作所 諏訪工場	茅野市	西 041 株式会社スワニー	伊那市
西 027 株式会社大東製作所	諏訪市	東 159 岡谷機電機	愛知県	西 083 TANK DESIGN	岡谷市
東 177 大明精機機	伊那市	東 158 オリエンタルモーター機	諏訪市	東 188 中央印刷機・機中央企画	岡谷市
西 008 株式会社ダイヤ精機製作所	岡谷市	東 158 オリムペクス機	諏訪市	東 245 中小企業省力化投資補助金事務局	長野市
西 013 太陽工業機	諏訪市	東 227 カザマエンジニアリング機	岡谷市	東 169 株式会社DigitWorks	長野市
西 013 太陽メカトロニクス機	諏訪市	東 238 北村機電機	茅野市	東 162 株式会社電算	長野市
西 025 高島産業機	茅野市	テ 253 株式会社キッツ	茅野市	東 165 株式会社トエネック	長野市
西 099 株式会社タカノ	群馬県	テ 253 株式会社キッツマイクロフィルター	茅野市	西 075 株式会社長野銀行	松本市
東 135 タカヤマケミカル機	茅野市	東 225 株式会社木村鋳造所	静岡県	西 084 長野県岡谷技術専門校	岡谷市
東 208 株式会社中部テクノ	岡谷市	東 235 株式会社京セラ機 長野岡谷工場	岡谷市	東 239 長野県岡谷工業高等学校	岡谷市
東 120 鶴岡発條機	山形県	東 156 株式会社協和富士	山梨県	西 076 長野県信用組合	長野市
東 247 株式会社ティアーアイ	山梨県	西 042 コーデンシDH機	諏訪市	東 186 長野県南信工科大学短期大学校	南箕輪村
東 117 株式会社ティアーアイシー	飯島町	東 160 株式会社コガネイ	駒ヶ根市	東 171 長野システム開発機	宮田村
東 123 テクノ安曇野高瀬プロジェクト 池田町・松川村	池田町・松川村	東 160 株式会社コガネイモールド	佐久市	西 068 株式会社長野日報社	諏訪市
西 037 街テクノパイク	茅野市	西 064 越川工業機	岡谷市	西 085 長野日本ソフトウエア機	諏訪市
東 140 株式会社テクノ・ミサワ	伊那市	テ 249 株式会社街国興	諏訪市	西 066 中村コーテック	岡谷市
東 122 株式会社東海理化	愛知県	東 161 株式会社街後島精工	須坂市	東 189 日刊工業新聞社	長野市
西 033 株式会社東信鋼鉄	箕輪町	西 055 株式会社街シービーエス	茅野市	東 163 日本ツクリダス機	大坂府
西 007 東洋化学産業機	諏訪市	東 151 株式会社街志賀野シーケンス	南箕輪村	東 187 (一)街日本品質保証機構	東京都
東 148 株式会社街関一精機	松本市	東 230 株式会社街シスコア	諏訪市	西 083 街B・F・G	岡谷市
西 035 株式会社街豊田工機	諏訪市	東 157 株式会社街シナノカメラ工業機	松本市	西 083 FlixMoC	岡谷市
テ 256 長岡石油機	新潟県	西 059 信濃電材機	岡谷市	西 086 株式会社街フォーチュン	茅野市
東 216 株式会社街超硬工具製作所	東京都	西 057 株式会社街SIMMTECH GRAPHICS	茅野市	東 134 株式会社街ブルースター	諏訪市
西 028 株式会社街長野シンコー	諏訪市	西 058 株式会社街ジャパンマグネット	諏訪市	西 111 株式会社街マイクロジェット	塩尻市
西 097 長野ドライルーブ機	箕輪町	東 143 株式会社街信州電機産業機	松本市	西 083 街宮坂量商事	岡谷市
西 034 株式会社街ナショナルツール	茅野市	東 229 株式会社街信陽精機製作所	飯田市	西 083 街ヤマダプレス	岡谷市
東 138 株式会社街鍋林機	松本市	西 049 株式会社街諏訪三社電機	茅野市	東 242 株式会社街リアライズ	塩尻市
西 006 株式会社街日動精工機	岡谷市	西 048 株式会社街セイコーエプソン機	諏訪市	テ 269 株式会社街Leaner Technologies	東京都
東 137 株式会社街日邦パル	松本市	西 064 株式会社街タイヨウステン機	岡谷市	連携ゾーン	
テ 258 日本エア・リキード(同)	東京都	西 090 株式会社街ダイワ工業	岡谷市	東 115 街アイテック	長野市
西 038 日本化材機	岡谷市	東 174 拓殖大学産学連携研究センター	東京都	東 115 株式会社街赤羽製作所	長野市
テ 257 日本コーティングセンター機	神奈川県	西 062 株式会社街タクト	茅野市	西 078 株式会社街アドライズ	下諏訪町
西 093 日本精機工業機	諏訪市	西 092 株式会社街街の技研	岡谷市	西 003 街ナムス	諏訪市
テ 262 野村精機機	岐阜県	テ 251 TPR機	岡谷市	西 072 株式会社街いしやま	茅野市
西 039 株式会社街ハイライト	諏訪市	東 150 テクノ・エクス機	須坂市	西 073 株式会社街いづみ	原村
東 207 株式会社街ハマツール	茅野市	西 063 株式会社街テクロック	岡谷市	東 114 株式会社街イナック	宮田村
東 180 株式会社街ビー・エイ	飯田市	東 155 株式会社街東京モーターニクス機	御代田町	西 078 街入一通信工業機	下諏訪町
		東 224 株式会社街板木屋	東京都	西 078 株式会社街インクスシナノ	下諏訪町

企画・テーマゾーン

■成長分野の展開促進

- 東 190 長野県のゼロカーボンへの取組み
- 東 191 長野県産業振興機構 グリーンイノベーション
- 東 192 長野県産業振興機構 医療機器産業
- 東 193 長野県航空機産業振興の取組み
- マッチング機会の拡大
- 東 194 中小企業の技術支援拠点〔長野県工業技術総合センター〕
- 国際競争力の強化
- 東 195 JAVINA国際サービス機
- 東 196 ジェトロ 諏訪支所
- 東 202 やさしなのパーソナルソリューション
- 安全・安心な社会の実現に向けた取組み
- 東 203 長野県におけるSDGsの取組み

その他

- 西 企画 腕時計の組立実演
- テ 企画 信大諏訪園サテライトオフィス特別展
- 西 企画 ものづくりにDNAのパネル展示
- 西 主催 ビジネスサポートコーナー
- 西 主催 プレゼンテーションコーナー
- 主催 商談コーナー
- 主催 受付
- 西 主催 宅配
- テ 主催 お土産・物産品等販売コーナー

実施概要

記念講演会

定員500名



【日 時】10月18日(金) 18:00～19:00

【会 場】諏訪湖環境研究センター・ホール(岡谷市長地権現町4-11-51)

【講 師】TPR株式会社 代表取締役 社長兼COO 矢野 和(やの かずみ)氏

【テーマ】「動力機構高度化への挑戦」

【講師プロフィール】1980年3月信州大学工学部卒。82年8月TPR株式会社入社。2012年6月執行役員長野工場長兼生産企画室長。17年6月取締役常務執行役員兼TPR工業(株)社長。19年6月取締役専務執行役員。21年4月より代表取締役社長兼COO。1957年生まれ。長野県出身。

セミナー・プレゼンテーションスケジュール

【日時】10月17日(木)⇒19日(土) 10:00～16:30(最終日のみ14:30) 【会場】岡谷市民総合体育館 第一会議室

※2024年10月4日現在です。このスケジュールは変更になる場合もあります。

時間帯	10月17日(木)	10月18日(金)	10月19日(土)
9:30～10:00	〈会場準備〉	〈会場準備〉	〈会場準備〉
10:00～10:30	ゴルフ練習器具「Impact Zone Trainer」のご紹介 【株式会社/諏訪工業メッセ実行委員会】(10:00～)	北米(メキシコを含む)の自動車産業の現状と電動化の展望 ～世界が注目するアメリカ大陸の政治動向を踏まえて～ 【日本貿易振興機構(ジェトロ)諏訪支所】(10:00～)	長野高専の今・長野高専のこれから ～サステナブル未来を見据えて～ 【国立高等専修学校 長野高専】(10:00～)
10:30～11:00	フレキシブルパーツフィードとカメラシステム 【アジリル株式会社】(10:30～)		
11:00～11:30	諏訪圏ものづくりの品質向上を目指して 品質管理の基礎知識	「世界」に売り込め ～海外販路開拓セミナー～ 【アリババ(株)】(11:00～)	インクジェットや3Dプリンターを活用したデジタルものづくり最新線 【株式会社プロジェクト】(11:00～)
11:30～12:00	～計測器管理の重要性とISO9001を形骸化させない活用～ 【(一財)日本品質保証機構(JQA)】(11:30～)		
12:00～12:30	多彩な機能を低い設備コストで実現する半導体製造装置の提案 ～六面外観検査機・高速チップ貼り付け装置の紹介～ 【海陽株式会社】(12:00～)	ガラス切りを半導体やセラミックの加工へ ～実演しますので一緒にどうぞ～ 【株式会社マテック】(12:00～)	
12:30～13:00			
13:00～13:30	信州匠の伝承コーナー ～腕時計の組立実演～ ＜実演者＞セイコーエプソン(株) 塩尻事業所 匠工房 木村 さり 氏	信州匠の伝承コーナー ～腕時計の組立実演～ ＜実演者＞セイコーエプソン(株) 塩尻事業所 匠工房 海谷 俊介 氏	信州匠の伝承コーナー ～腕時計の組立実演～ ＜実演者＞セイコーエプソン(株) 塩尻事業所 匠工房 北澤 朱菜 氏
13:30～14:00	【セイコーエプソン(株)/諏訪工業メッセ実行委員会】(13:00～)	【セイコーエプソン(株)/諏訪工業メッセ実行委員会】(13:00～)	【セイコーエプソン(株)/諏訪工業メッセ実行委員会】(13:00～)
14:00～14:30	製造業の調達DXにおける3つの課題と先進事例から学ぶ 「超」具体的な進め方 【リナー】(14:00～)	弱い地盤に不安はありませんか？ ～採掘を止めない床の沈下修正特許工法～ 【メインマーズ(株)】(14:00～)	宇宙太陽光発電システム研究開発最新線 ～霧ヶ峰高原で行う世界初の地上飛行実験～ 【公立諏訪東京理科大学】(14:00～)
14:30～15:00			
15:00～15:30	インド人をはじめとする外国籍エンジニアの魅力と活用 【株式会社サンワエル】(15:00～)	販売開始から30年 ～他業種に適用する生産管理システム「Factory-ONE 工場工場」～ 【株式会社エクス】(15:00～)	
15:30～16:00			
16:00～16:30	無錫市の現状と魅力、そして今後の展望 【無錫国家ハイテク産業開発区管理委員会】(16:00～)		

同時開催

◆DTF国際ワークショップ in 諏訪

【日 時】10月16日(水) 13:30～17:00

【会 場】イルプラザ(岡谷市中央町1-11-1)

【内 容】国内外の企業、大学、専門機関のプレゼン・講演

【主 催】(公財)長野県産業振興機構(NICE)/DTF研究会/ジェトロ諏訪支所

◆第96回 塑性加工技術フォーラム

【日 時】10月18日(金) 13:00～17:15

【会 場】イルプラザ(岡谷市中央町1-11-1)

【テーマ】「塑性加工技術と金型高度化の最新線」

【主 催】日本塑性加工学会/諏訪工業メッセ2024実行委員会

◆諏訪圏の企業が開発した製品の実演

【日 時】10月17日(木)・18日(金) 両日とも13:00～14:00

【会 場】岡谷市民総合体育館 弓道場(屋外)

【内 容】ゴルフ練習器具「Impact Zone Trainer」の実演&コーチング

【主 催】株式会社/諏訪工業メッセ2024実行委員会

◆メッセ2024出展企業によるプレゼンテーション

【日 時】10月17日(木)～19日(土) 10:00～16:30(最終日14:30)

【会 場】岡谷市民総合体育館 第一会議室

【内 容】諏訪工業メッセホームページをご覧ください。

【主 催】各企業(団体)

家族ものづくり体験コーナー

※参加費や予約が必要なものもございます。詳しくは、諏訪工業メッセホームページをご覧ください。

【日 時】10月19日(土) 10:00～15:00

【会 場】テクノプラザおかや(岡谷市本町1-1-1)

◎ウォッチづくり体験 ◎オルゴールづくり体験 ◎キューブパーツキャンドルづくり体験

◎バルーンロケットづくり体験 ◎ミニ四駆づくり体験 ◎ロボットプログラミング体験

【主 催】諏訪工業メッセ2024実行委員会

諏訪メッセαマッピング「工場見学ツアー」

諏訪圏域には超精密・微細加工など特徴ある技術を有する企業が集積しています。メッセ開催に併せて、工場見学ツアー参加者を募集。「ブースだけでは物足りない!」という方、ぜひ工場で直接製品や技法などをお確かめください!

◆篠ノ谷(宮田村)/高純度バイオディーゼル燃料の製造工程や利用方法のほか、カーボンニュートラルの考え方などを分かりやすく説明。

◆越川工業(塩尻市)/鋳肌とクオリティが特徴のステンレスにこだわる鋳造メーカー。ステンレスの鋳造、熟処理などの工程を見学。

◆株平出精密(岡谷市)/創業以来60年追求を続ける精密板金加工(本社工場)や、特許取得のトリプルウォッシュ技術による洗浄機事業(神明工場)を見学。

◆菊ノモトモデル(山梨県都留市)/非常に珍しい石膏型を使った鋳造工程を見学。ダイカスト製品の試作や、他の鋳造法では実現が難しい形状でも、多品種少量生産品として製作可能。

※各社ごとに実施日程や人数などが異なります。詳しくは諏訪工業メッセホームページをご覧ください。また、お申し込みやご質問等、各社へ直接ご連絡ください。

諏訪地域美術館・博物館のご紹介

諏訪地域諏訪湖周辺は、全国でも稀に見る美術館・博物館の集積地です。幅広いジャンルを擁する芸術や文化が体験できる施設へ、諏訪工業メッセ2024へご来場の皆様にご紹介いたします。

◆SUGAガラスの里美術館 ◆市立岡谷美術館 ◆岡谷蚕糸博物館シルクファクトおかや ◆イルフ童画館 ◆小さな絵本美術館 ◆ハモ美術館 ◆しもすわ今昔館おいでや

◆おんぱら館いざ ◆ニデックオルゴール記念館すわのね ◆諏訪市原田泰治美術館 ◆諏訪市博物館 ◆北澤美術館 ◆サンリツ服飾美術館

諏訪地域のグルメの食事券や諏訪工業メッセ会場の限定品が当たるかも!!

数量限定 **ガチャポン** 10/17(木)・18(金)のみ

【設置場所】◆岡谷市民総合体育館 西体育館2F北西角 ◆テクノプラザおかや3F

【ガチャポンメダル配布場所】◆岡谷市民総合体育館 西体育館1F入口総合案内 ◆テクノプラザおかや1F受付

※数に限りがありますので、ご了承ください。また、団体での来場の小学生・中学生・高校生は対象外とさせていただきます。ご容赦ください。

第5ステージ〈2022～2026〉未来志向企業の創造 ～新たなメッセプラットフォーム～



メッセプラットフォーム

安全安心な社会の実現

成長分野の展開促進

マッチング機会の拡大

国際競争力の強化

魅力あるSUWAブランドの創造

〈第1ステージ〉
情報の発信

〈第2ステージ〉
販路の拡大

〈第3ステージ〉
飛躍への挑戦!

〈第4ステージ〉
価値ある技術の進化で
グローバルに発信

課題解決総合基地
Solution Platform

究極の技術
Ultimate Technology

世界企業との交流
Worldwide Network

地域連携
Area Connection



出展社数推移表

■諏訪圏工業メッセの出展社数・ブース数・来場者数の推移【2002～2024年】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
出展企業数	174	208	240	255	260	250	262	252	255	261
地域内企業	149	174	179	185	198	197	202	192	179	178
地域外企業	0	9	20	30	38	38	42	40	59	64
学校・研究機関・ 海外・企画 等	25	25	41	40	24	15	18	20	17	19
ブース数	229	303	330	449	460	445	465	440	456	469
地域内企業	204	265	262	319	336	351	370	340	338	336
地域外企業	0	9	37	42	53	56	62	60	87	95
学校・研究機関・ 海外・企画 等	25	29	31	88	71	38	32	40	31	38
来場者数	11,999	13,230	17,800	23,100	26,750	27,020	27,470	23,950	24,180	25,928

	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020 Web	2021 Web
出展企業数	337	332	357	403	412	422	419	425	242	227
地域内企業	201	202	215	237	225	221	229	217	144	129
地域外企業	97	99	110	123	145	156	151	170	92	94
学校・研究機関・ 海外・企画 等	39	31	32	43	42	45	39	38	6	4
ブース数	527	519	533	533	551	558	575	571	242	227
地域内企業	309	293	296	310	307	293	305	288	144	129
地域外企業	123	126	135	127	152	157	163	179	92	94
学校・研究機関・ 海外・企画 等	95	100	102	96	92	108	107	104	6	4
来場者数	24,733	26,056	26,127	27,284	27,722	27,742	28,876	27,841	16,980	56,657

	21		22	23	
	2022 Web	2022 リアル	2023	2024	対前年比
出展企業数	70	390	340	359	105.6%
地域内企業	27	170	177	174	98.3%
地域外企業	40	171	137	167	121.9%
学校・研究機関・ 海外・企画 等	3	49	26	18	69.2%
ブース数	70	509	335	359	107.2%
地域内企業	27	218	167	169	101.2%
地域外企業	40	178	117	148	126.5%
学校・研究機関・ 海外・企画 等	3	113	51	42	82.4%
来場者数	6,178	14,553	20,230	18,769	92.8%

自社の強みをわかりやすくまとめた「ひとわざPRシート」をWeb掲載し、
更なる利活用拡大を目指すため、Web展示会として
『わが社の「ひとわざ（一技）PR“強み”紹介ページを設置しました。
Webならではの「補完動画」による訴求力の拡大、Google Chrome翻訳機能による
グローバル対応が可能など、商談ツールとして大いに活用していただきました。

◆ 会期2024/10/1～2025/3/10

●ひとわざPRシートWebサイトホーム



ひとわざPRシート一覧			
金属加工	プラスチック・ゴム加工	熱処理・表面処理加工	電気・電子
機械・装置製造・組立	光学	IT・ソフトウェア・通信	開発・設計・試作
設計・調達サービス	電子部品製造	産業支援	医療・ヘルスケア機器
環境・エネルギー	建築関連	航空・輸送関連	音楽・楽器等
その他			

企業一覧			
総行	か行	き行	た行
な行	は行	ま行	や行
ら行	わ行		

●ひとわざから探す



ひとわざから探す

金属加工	プラスチック・ゴム加工	熱処理・表面処理加工	電気・電子
機械・装置製造・組立	光学	IT・ソフトウェア・通信	開発・設計・試作
設計・調達サービス	電子部品製造	産業支援	医療・ヘルスケア機器
環境・エネルギー	建築関連	航空・輸送関連	音楽・楽器等
その他			



●ひとわざから探す電気・電子



ひとわざ

ひとわざシートとは？

「わが社のひとわざ（一技）PRシート」は、自社の強み、すなわち「ひとわざ」をわかりやすくまとめたもの。いままでに諏訪圏工業メッセはもちろ
ん、さまざまな展示会でも配布され、展示に大きな役割を果たしてきました。オンラインならではの強みとして、一部の企業では「動画」による情報
提供も行っています。また、ひとわざシートの内容に添って、すぐに商品やサービスが閲覧できます。



HOME / ひとわざから探す / 電気・電子

電気・電子

分類No.	ひとわざ（一技）名	企業・団体名	分類名称	2024 ブース No.
4-0001	大電力セメント生産設備のユニット 化とカスタム対応	株式会社 エルコム	電子部品、組立加工	B層149
4-0002	多様な部品構成で電気を検知する を提供します	Washicon 株式会社	ユニット、コンポーネント	B層044
4-0003	短納期試作から超小サイズ実 装、完成品の組立製造サービス	株式会社 シービーエス	電気、電子部品、組立/組立実装、組立、 組立	B層005
4-0004	半導体パッケージ製造のプロフェ ッショナル集団です	株式会社 SHIMTECH GRAPHICS	電子部品、組立加工	B層057
4-0005	高圧、大電力、大電流	株式会社 ダイワ工業	電子部品、組立加工	B層090
4-0006	カスタマイズ性に優れた産業用 機器	株式会社 タクト	計測、制御機器、組立	B層062
4-0007	水に精通した、電圧昇降の半導体電 源生成装置	テクノエレクト 株式会社	電気、電子部品、製品	B層150
4-0008	特殊配線基板を各種材料・構造、 加工技術で提供	株式会社 アイン	電子部品、組立加工	B層236
4-0009	半導体パッケージ実装・テスト設備 の提供・製造	株式会社 イングレスナノ	電気、電子部品、組立/組立実装、組立、 組立	D層078
4-0010	トランス、電源、制御部の組合 せ	北村電気 株式会社	電気、電子部品、製品	B層238
4-0011	穴と制御部、ケーブル製作は お任せください	株式会社 協和電子	電気、電子部品、製品	B層156
4-0012	電気回路から部品調達・組立組 装まで一括提供	有限会社 広野野々々	電気、電子部品、製品	B層151
4-0013	部品調達から組立、組立組 装までワンストップ	シノカメラ工業 株式会社	組立組、組立、組立	B層157
4-0014	評価、試作、少量生産に 対応した各種加工	株式会社 シンパックス	電気、電子部品、製品	C層083
4-0015	リチウムイオン電池の充電 制御	株式会社 興防三社電機	電気、電子部品、製品	B層049
4-0016	Beyond 5G対応も実現 可能な印刷電子	株式会社 ちの技研	組立組、組立、組立	B層092
4-0017	独自の技術による高性能 プリント基板	日本ミクロン 株式会社	電子部品、組立加工	B層091
4-0018	太陽光発電システム、大電力LED 駆動、LED照明、LED照明、LED照明	有限会社 旭電製作所	電気、電子部品、製品	D層078
4-0019	光電変換を用いた装置、装置が 実現したLED照明	株式会社 輝光製作所	電気、電子部品、製品	A層139
4-0020	AOには「AI」があります	株式会社 AO情報センター	電気、電子部品、組立/ユニット、コン ポーネント	B層043
4-0021	お客様のニーズに 応じた製品	オリエンタルモーター 株式会社	電気、電子部品、製品	B層168
4-0022	超精密加工による高精度 加工	京セラ 株式会社 長野岡谷工 場	電気、電子部品、製品	B層235
4-0023	「諏訪から世界へ」の ヒーロー	コーデンシロ H 株式会社	電気、電子部品、製品	B層042
4-0024	製品に最適化されたモータを開発	東京モーターロニクス 株式会社	電気、電子部品、製品	B層155

諏訪圏工業メッセ「2024」の 開催効果に関する調査

～最終報告書～

2025年2月

一般財団法人 長野経済研究所

1

諏訪圏工業メッセ「2024」の成果と
今後に向けて

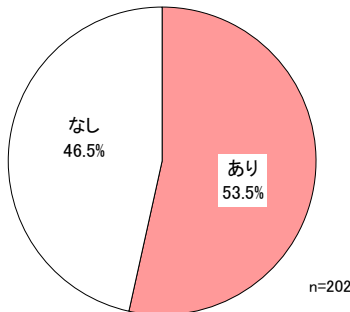
メッセ出展を契機とした商談の有無について

◇「メッセ2024」(開催直後)における新規取引先との商談の有無をみると、「あり」が53.5%で1社あたりの平均商談数は8.9先となっている。また、前回に引き続き今回も出展している企業に「メッセ2023」(前回メッセ)から現在までの商談の有無を尋ねると、「あり」が41.9%で平均商談数は15.6先となった。

◇県内外の幅広い業種の来場者が訪れるメッセは、出展社が製品や技術を効果的にPRできる場となっており、商談獲得の有効な場として機能してきた。こうした中、前回メッセから岡谷市での開催となっているが、従前と変わらず、重要な商談獲得の機会となっていることがうかがわれる。

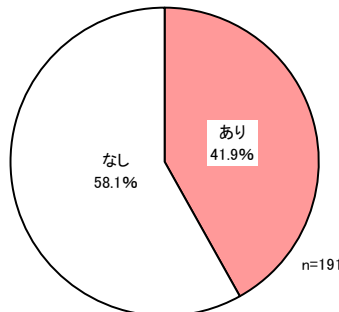
出展から本調査実施時点までの商談の有無

	1社あたり
平均商談先数	8.9先



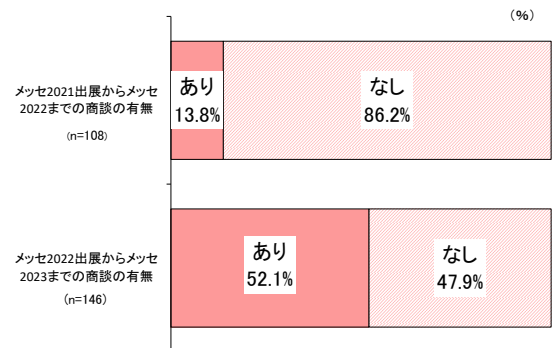
メッセ2023出展からメッセ2024出展までの商談の有無

	1社あたり
平均商談先数	15.6先



(参考)

	メッセ2021出展からメッセ2022までの商談の有無	メッセ2022出展からメッセ2023までの商談の有無
平均商談先数	14.0先	11.0先



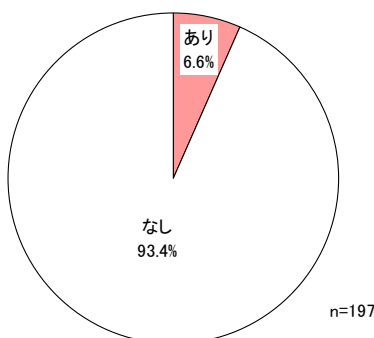
メッセ出展を契機とした受注の有無について

◇「メッセ2024」(開催直後)における受注獲得状況をみると、6.6%の企業が「受注あり」と回答し、1社あたりの平均受注先数は2.5先となっている。

◇また、「メッセ2023」(前回メッセ)開催から1年経過後では、14.1%の企業が受注を獲得し、平均受注先数は3.3先である。メッセをきっかけとして、継続的にコミュニケーションを行うことが、受注獲得の重要なポイントであることが分かる。

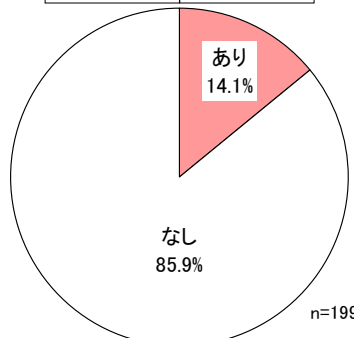
出展から本調査実施時点までの受注の有無

	1社あたり
平均受注先数	2.5先



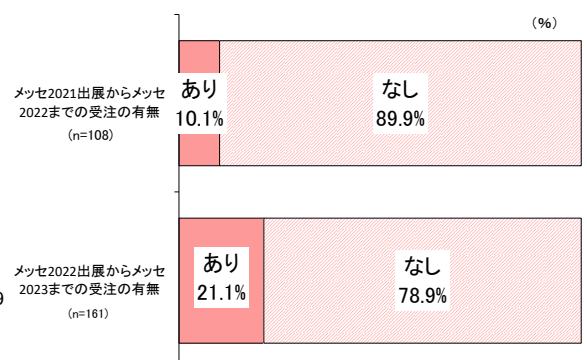
メッセ2023出展からメッセ2024出展までの受注の有無

	1社あたり
平均受注先数	3.3先



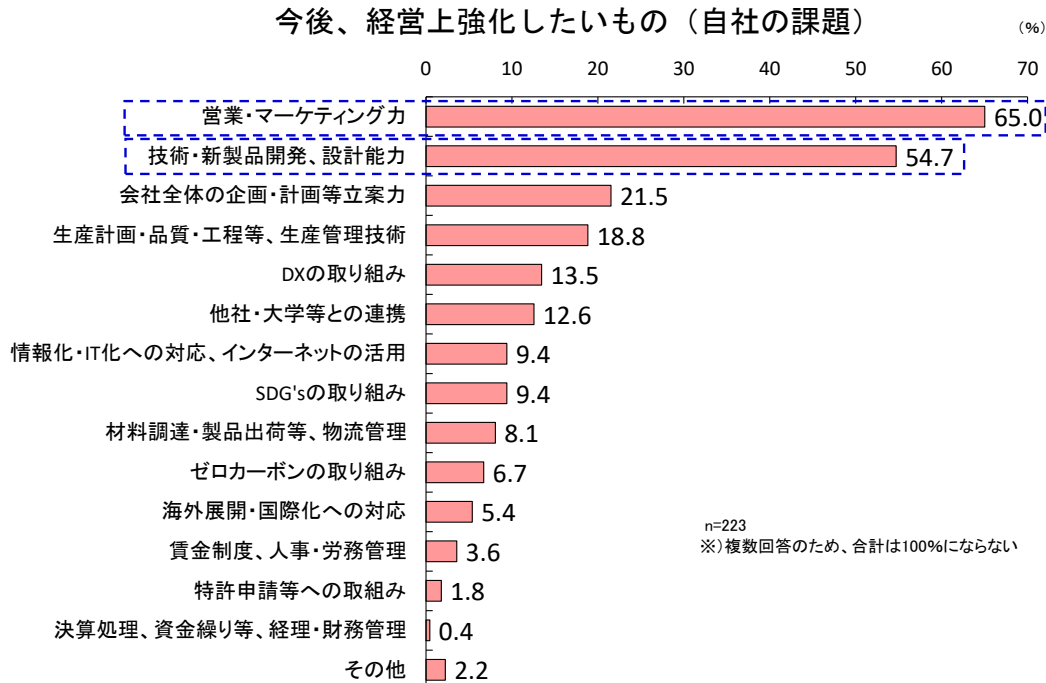
(参考)

	メッセ2021出展からメッセ2022までの受注の有無	メッセ2022出展からメッセ2023までの受注の有無
平均受注先数	3.7先	3.3先



出展社の課題は新製品開発や販路開拓

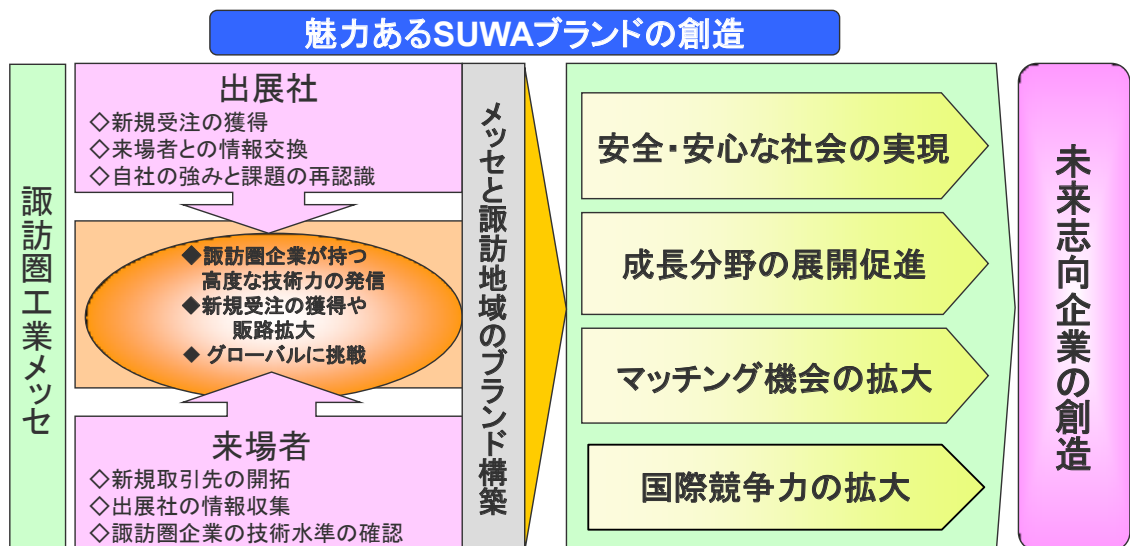
◇ 自社で今後強化したいもの（自社の課題）は、「営業・マーケティング力」が65.0%と最も高く、次いで「技術・新製品開発、設計能力」が54.7%となり、多くの企業で新たな販路開拓や新製品の開発を課題として捉えている。



地域の強みを生かした魅力あるSUWAブランドの創造を

◇ 23回目の開催となった諏訪圏工業メッセは、諏訪圏企業が持つ高度な技術力を発信するとともに、出展社の新規受注獲得や販路拡大の場としてブランド力を高めている。本メッセのもたらす経済効果は大きく、ものづくりに関心の高い学生の来場もみられるなど地方創生の一翼を担うイベントとなっている。

◇ 各種企画の取り組みは定着しており、効率的な情報収集や商談のきっかけ作りが出来るなど出展社・来場者から評価されている。超精密・微細加工技術を有する中小企業の集積と、豊富な地域企業OB人材を活用し、地域全体で魅力あるSUWAブランドを創造し、国内外に発信していくことが求められる。



来場者アンケート調査の概要

- 調査日 : 2024年10月17日～19日
 - 調査対象 : 「諏訪圏工業メッセ2024」来場者
 - 調査場所 : メッセ会場出口
 - 調査方法 : iPad端末入力
 - 回答者数 : 1,031人
- ※各設問ごとに無回答は除き集計
- ※グラフ等の回答割合については四捨五入して表記しており、合計が100にならない場合がある
- 調査項目 :
 - ・ 来場者の職業、事業分野、職種、役職
 - ・ 見学経験
 - ・ 住所(会社所在地)
 - ・ 来場の目的、成果、見学(滞在)時間
 - ・ 日程、主な交通手段、宿泊地
 - ・ 宿泊費、食事・土産代等の予算
 - ・ 今後強化したいもの
 - ・ 本年実施した企画
 - ・ 2箇所開催に対する評価 など

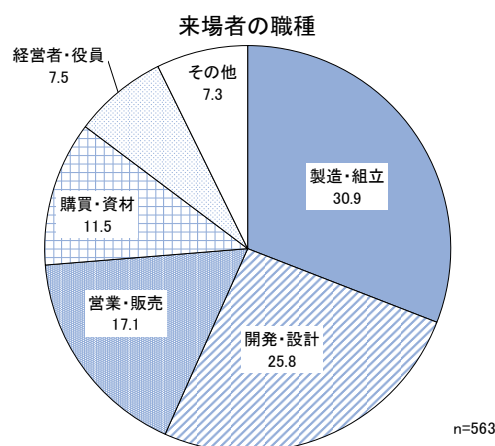
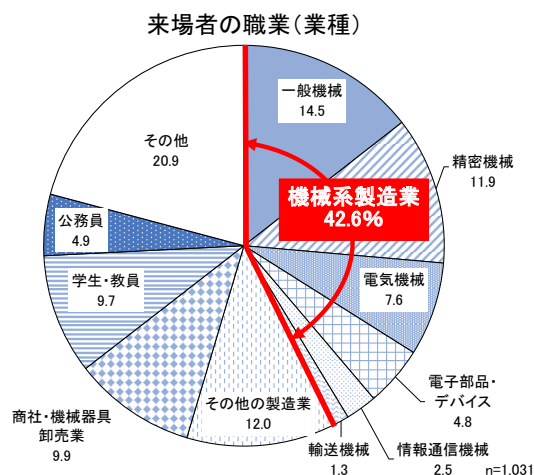
出展社の成果・効果に関する調査の概要

- 調査時期 : 2024年10月17日～31日
 - 調査対象 : 「諏訪圏工業メッセ2024」
出展企業・大学等359先
 - 調査方法 : PC端末入力、Eメール、FAX
 - 有効回答 : 242事業所 (有効回答率67.4%)
- ※各設問ごとに無回答は除き集計
- ※グラフ等の回答割合については四捨五入して表記しており、合計が100にならない場合がある
- 調査項目 :
 - ・ 出展社の業種、得意技術
 - ・ 出展の目的、事前活動、目標
 - ・ 出展のための費用
 - ・ 出展によるビジネス面の効果
 - ・ 出展によるビジネス面以外の効果
 - ・ 今後強化したいもの
 - ・ 本年実施した企画の評価およびその理由
 - ・ 本メッセ全体の評価およびその理由
 - ・ 来年度出展希望、岡谷市開催に関する評価など

1. 来場者アンケートの結果—来場者の職業(業種)、職種—

7

- ◇ 「メッセ2024」来場者の職業(業種)は、「一般機械」(14.5%)や「精密機械」(11.9%)などを中心に機械系製造業が42.6%と最も多くなった。
- ◇ 製造業以外では「商社・機械器具卸売業」(9.9%)、「学生・教員」(9.7%)、「公務員」(4.9%)などの来場もあり、本メッセは幅広い層から関心を集めている。
- ◇ 来場者の職種は、「製造・組立」が30.9%と最も高い割合となり、次いで、「開発・設計」(25.8%)、「営業・販売」(17.1%)、「購買・資材」(11.5%)の順となった。

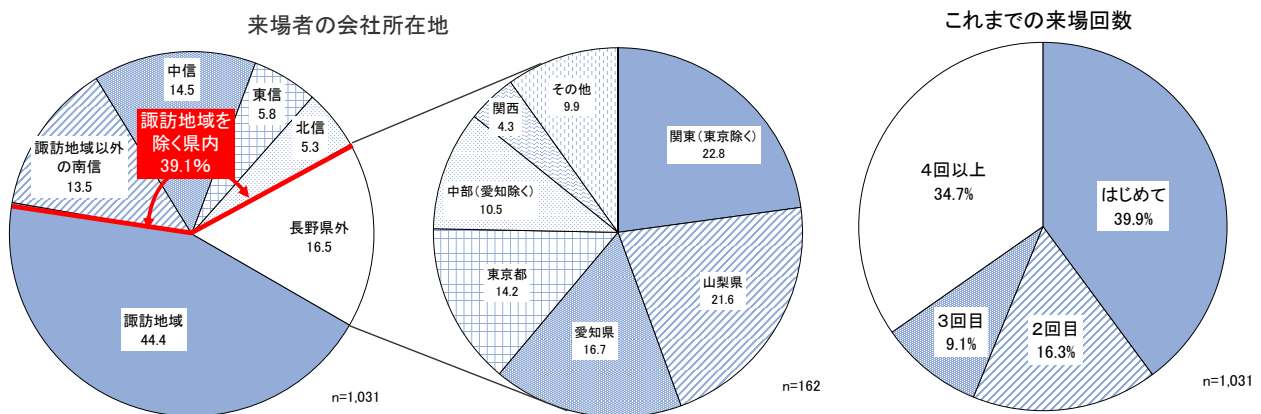


来場者の住所、来場回数

◇来場者の住所は諏訪地域内からが44.4%と最も高く、諏訪地域を除く県内からが39.1%となった。また、長野県外からの来場者は16.5%となった。

◇県外からの来場者は山梨県、愛知県、東京都を中心として、関東地方や中部地方が8割を超えている。

◇これまでの来場回数は「はじめて」が39.9%と高く、継続開催で認知度が向上し、今回も新たな来場者が多くなった。一方、「4回以上」の来場者は34.7%と、リピーターが定着している状況がうかがえる。

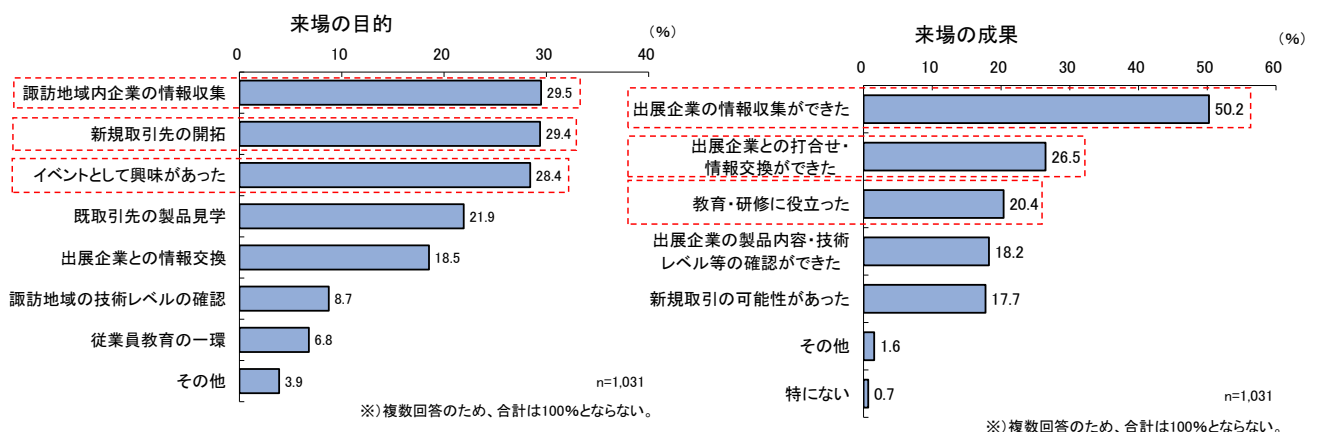


来場の目的と成果

◇来場の目的で多かった回答は「諏訪地区企業の情報収集」が29.5%と、出展社の情報収集の場として来場者の関心を得ている。

◇「新規取引先の開拓」が29.4%、「イベントとして興味があった」が28.4%など、取引拡大の機会として魅力も高くなっている。

◇来場の成果は、「出展企業の情報収集ができた」(50.2%)が最も高く、次いで「出展企業との打合せ・情報交換ができた」(26.5%)などとなり、来場の目的にかなう成果が出ている。加えて、「教育・研修に役立った」(20.4%)となり、社員教育・研修の場にもつながっていることが分かる。



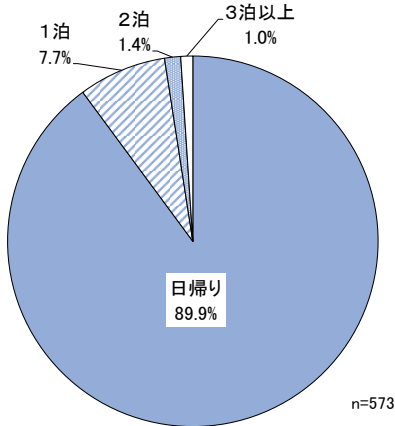
諏訪地域以外からの来場者の日程、交通手段

◇諏訪地域以外からの来場者の日程については、県内からの来場者が多いことから「日帰り」が89.9%と最も高くなった。宿泊は、「1泊」が7.7%と最も高くなった。

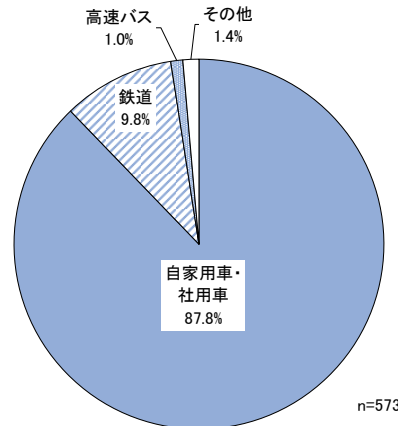
◇交通手段も、例年と同様「自家用車・社用車」が87.8%と最も多くなった。

◇宿泊を伴った来場者の宿泊地は、諏訪市以外の諏訪圏内の利用が34.5%と最も多く、諏訪市での宿泊利用と合わせるとおよそ7割の来場者が諏訪圏内で宿泊施設を利用しており、地域経済にも本メッセは貢献している。

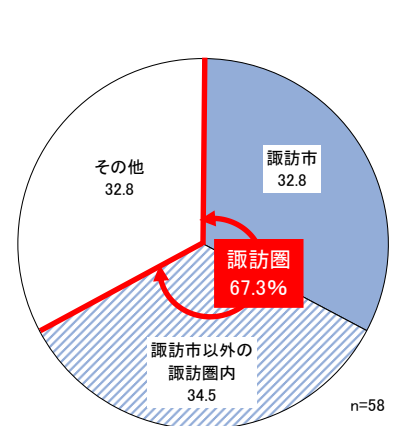
諏訪地域以外からの来場者の日程



諏訪地域以外からの来場者の交通手段



宿泊を伴った来場者の宿泊地

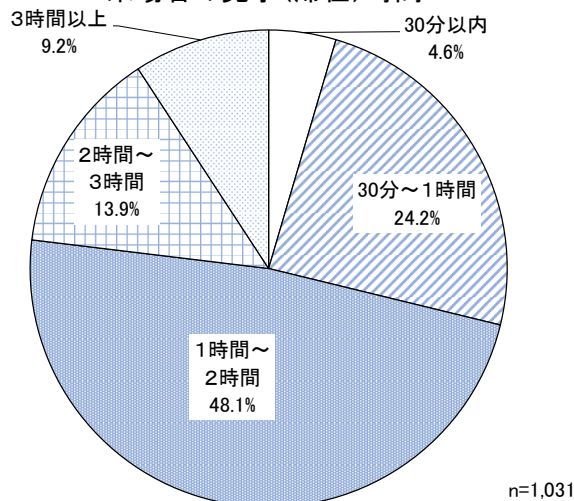


来場者の見学(滞在)時間、本メッセ以外への立ち寄り

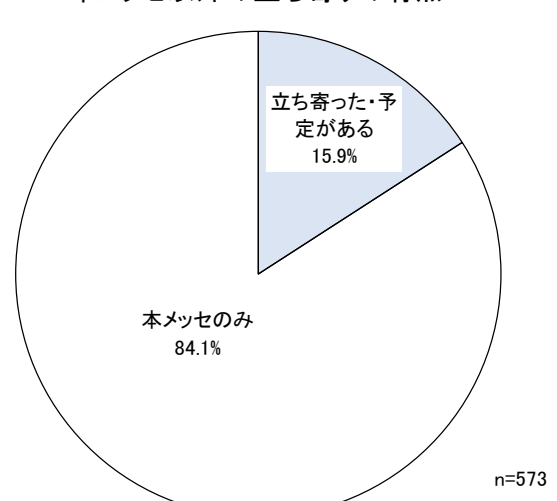
◇来場者の見学(滞在)時間は「1時間～2時間」が48.1%と最も高い割合を占めた。次いで「30分～1時間」(24.2%)、「2時間～3時間」(13.9%)となった。

◇本メッセ以外へ「立ち寄った・予定がある」は15.9%となった。その立ち寄り先としては、取引先への訪問のほか、諏訪周辺地域の観光などがあつた。

来場者の見学(滞在)時間



本メッセ以外の立ち寄りの有無

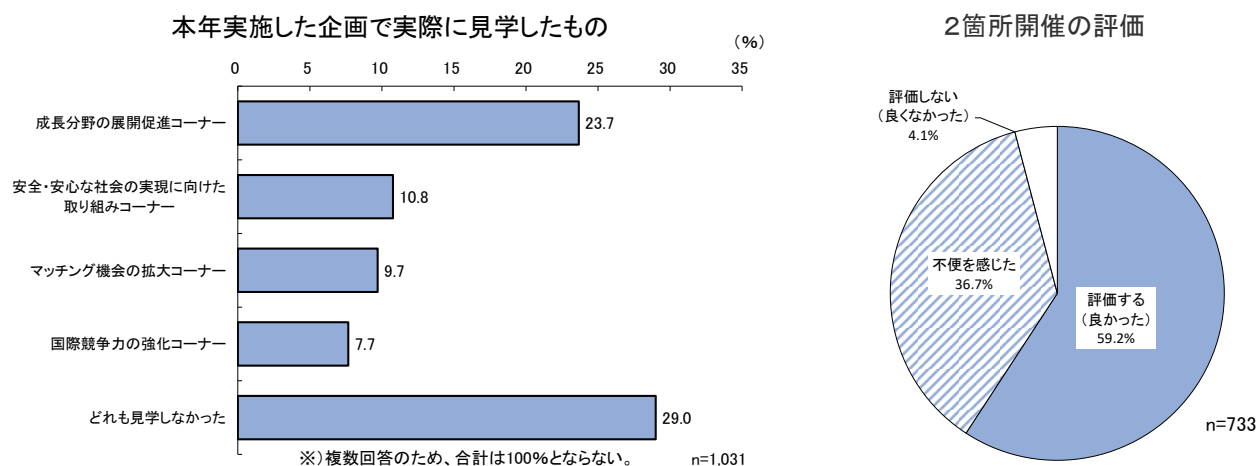


本年実施した企画で実際に見学したもの、2箇所開催の評価

12

◇本年実施した企画で実際に見学したものは、「成長分野の展開促進コーナー」が23.7%と最も高く、次いで「安全・安心な社会の実現に向けた取り組み」が10.8%となった。また、「どれも見学しなかった」が29.0%と2023年の31.5%から2.5ポイント低下した。

◇展示会開催会場が2箇所で開催されたことについては、「評価する(良かった)」が59.2%と半数を超えた。続いて「不便を感じた」(36.7%)、「評価しない(良くなかった)」(4.1%)となった。「たくさんの企業が集まり、楽しかった」などの意見があった一方で、「会場が2箇所では不便だった」、「会場が暑かった」などの意見もみられた。



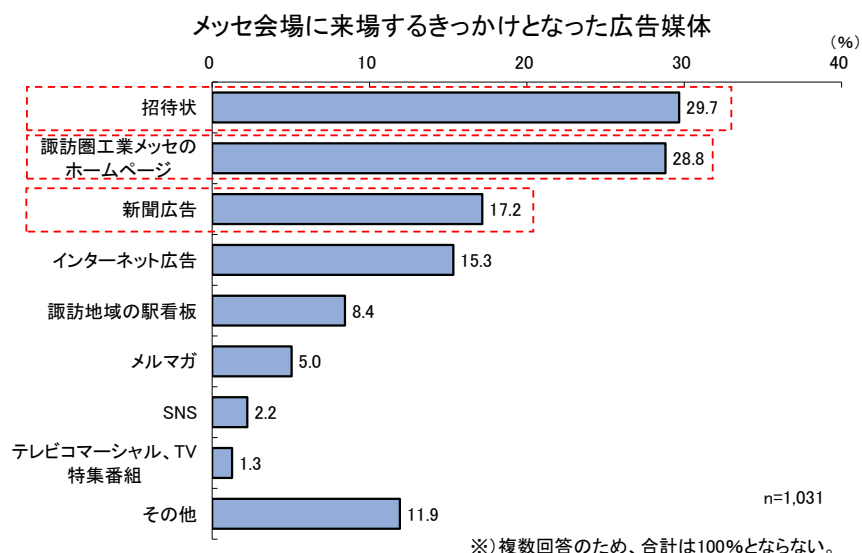
メッセに来場したきっかけ

13

◇メッセ会場に来場したきっかけは「招待状」が29.7%と最も高く、次いで「諏訪圏工業メッセのホームページ」が28.8%、「新聞広告」が17.2%となった。

◇「諏訪圏工業メッセのホームページ」のほか、「インターネット広告」(15.3%)など、インターネットをきっかけとした回答も目立った。

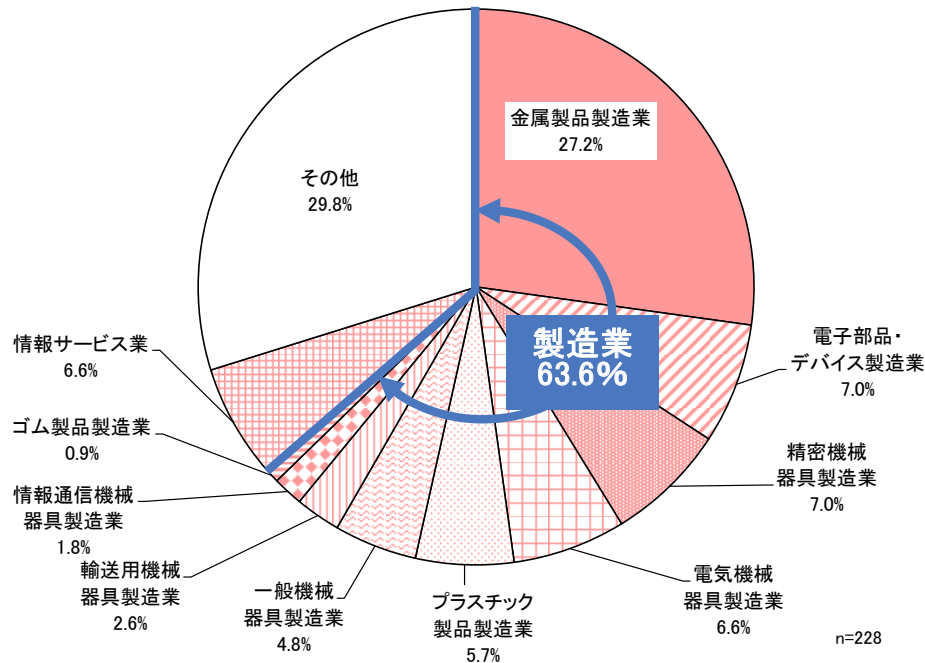
◇「その他」の中では、「会社や知人、お客様からの紹介」、「学校行事の一環」、「毎年来ている・以前から知っている」などをきっかけに来場した人が多くみられた。



2. 出展社アンケートの結果―出展社の業種、出展回数―

◇出展社の業種は「金属製品製造業」(27.2%)や「電子部品・デバイス製造業」(7.0%)を中心に、製造業が63.6%となった。製造業以外には「情報サービス業」(6.6%)のほか、「その他」(29.8%)では商社や大学・研究機関、建設関連等の出展があった。

出展社の業種

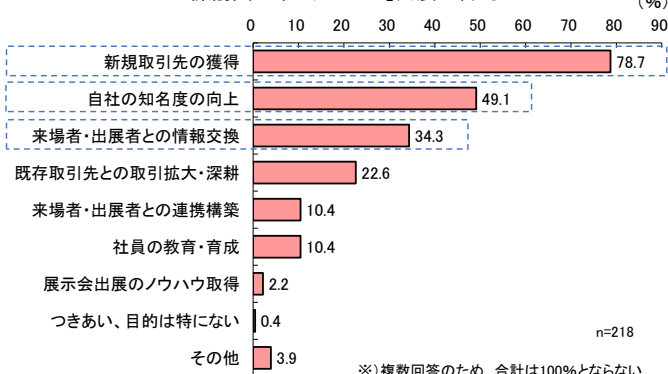


出展の目的、出展に向けて行った活動

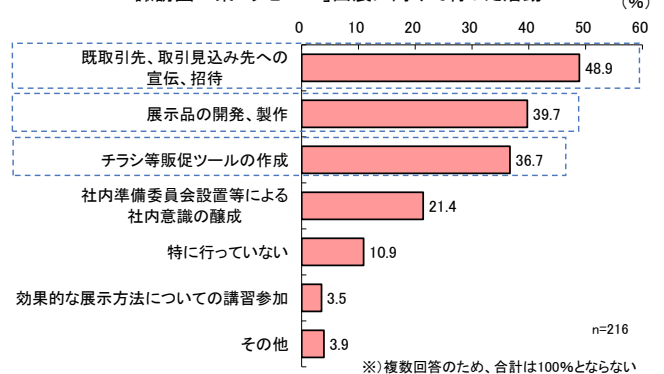
◇出展の目的では、「新規取引先の獲得」が78.7%と最も高い割合となった。次いで、「自社の知名度の向上」(49.1%)、「来場者・出展者との情報交換」(34.3%)の順となった。出展社はメッセを販路・取引拡大の場として捉えていることがうかがえる。

◇出展に向けて行った活動では、「既取引先、取引見込み先への宣伝、招待」が48.9%と最も高い割合となった。次いで、「展示品の開発・製作」(39.7%)、「チラシ等販促ツールの作成」(36.7%)、の順となっている。このように、各企業の営業活動強化や、展示品の製作等の準備を通じて社内意識を高めていることがうかがえる。

「諏訪圏工業メッセ2024」出展の目的



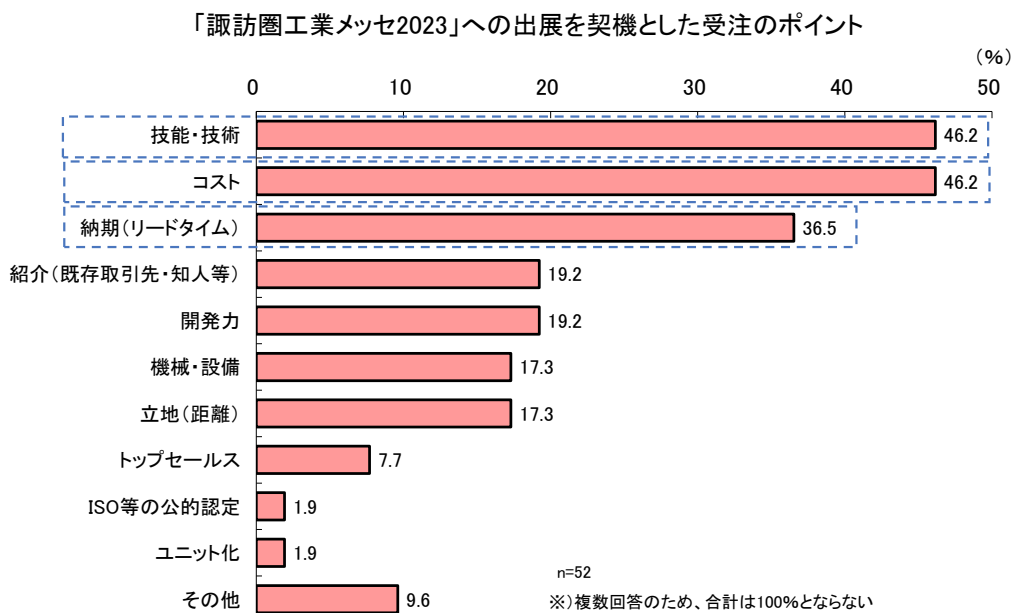
「諏訪圏工業メッセ2024」出展に向けて行った活動



「メッセ2023」への出展を契機とした受注のポイント

16

◇「メッセ2023」(前回メッセ)への出展を契機とした受注のポイントは、「技能・技術」、「コスト」が46.2%と最も高い割合となった。次いで、「納期(リードタイム)」(36.5%)の順となった。出展社の技術・技能やコスト競争力の高さが受注獲得の主な理由となっている。

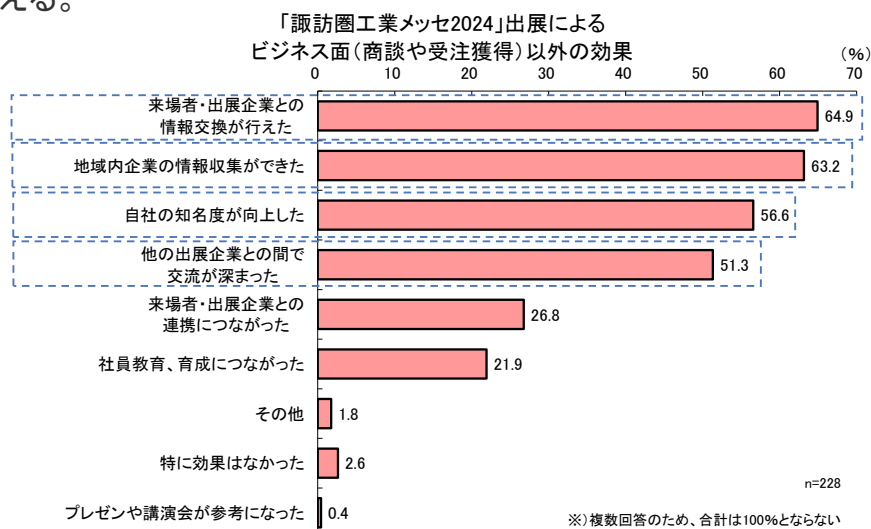


「メッセ2024」ビジネス面(商談や受注獲得)以外の効果

17

◇ビジネス面以外の効果としては、「来場者・出展企業との情報交換が行えた」が64.9%と最も高く、次いで「地域内企業の情報収集ができた」(63.2%)、「自社の知名度が向上した」(56.6%)、「他の出展企業との間で交流が深まった」(51.3%)などが続いた。各社は積極的に情報交換や情報収集を行っている。

◇P15の「出展の目的」において、「自社の知名度の向上」や「来場者・出展社との情報交換」が上位となっており、本メッセは情報提供・収集、自社PRの面で出展社の期待に応えているといえる。

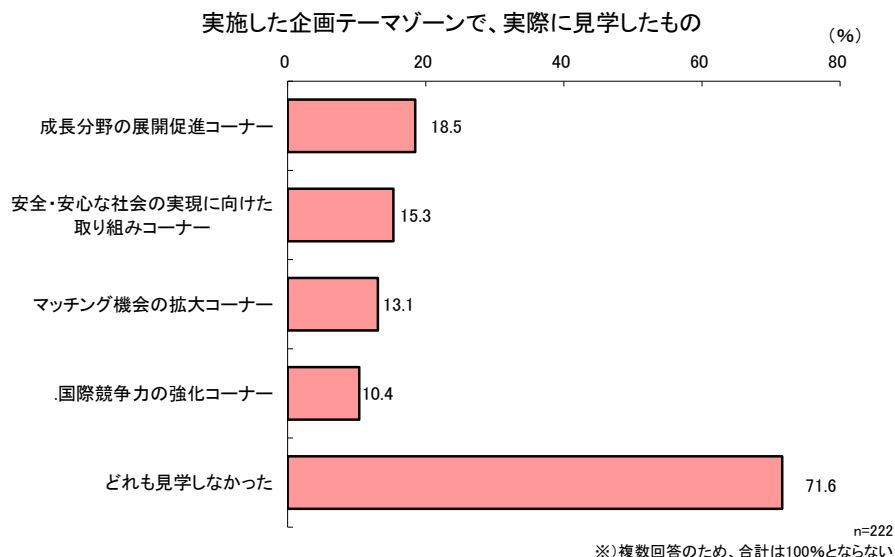


実施した企画テーマゾーンで、実際に見学したもの

18

◇ 実施した企画テーマゾーンで、実際に見学したものは、「成長分野の展開促進コーナー」が18.5%と最も高い割合となった。次いで、「安全・安心な社会の実現に向けた取り組みコーナー」(15.3%)、「マッチング機会の拡大コーナー」(13.1%)、の順となった。

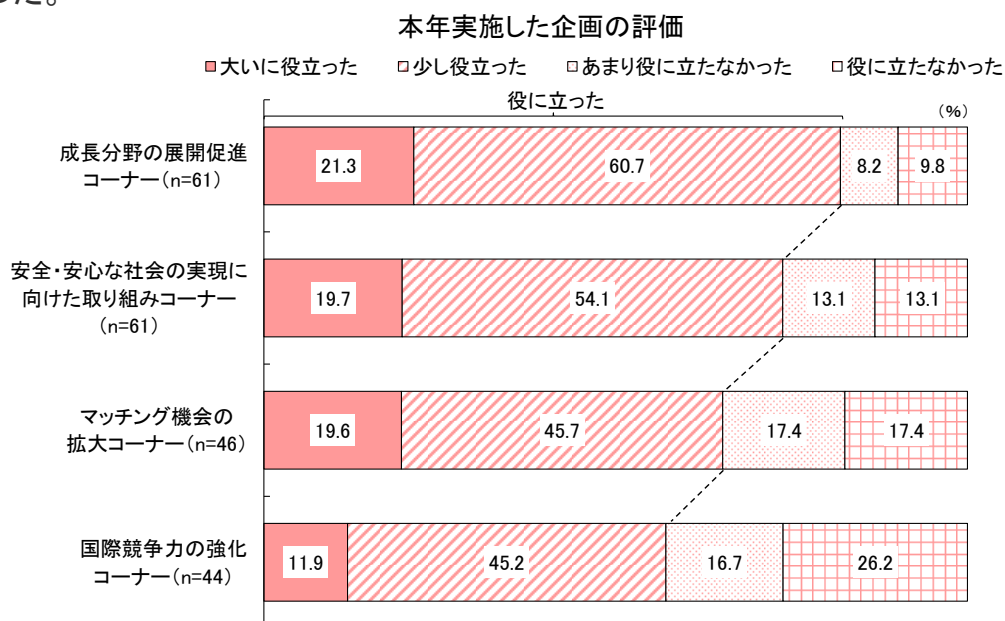
◇ また、「どれも見学しなかった」が71.6%と前回の75.7%からやや減少した。



本年実施した企画の評価

19

◇ 本年実施した企画の評価では、役に立った(「大いに役に立った」+「少し役に立った」)の割合が「成長分野の展開促進コーナー」が8割を超えたほか、「安全・安心な社会の実現に向けた取り組みコーナー」が7割を超えた。一方、「マッチング機会の拡大コーナー」、「国際競争力の強化コーナー」は前年からやや低下し、6割前後となった。

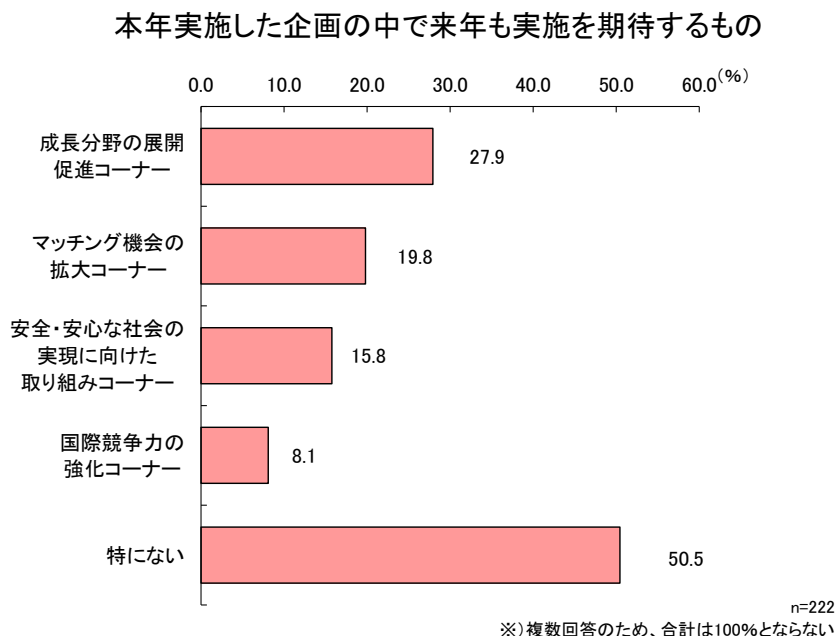


本年実施した企画の中で来年も実施を期待するもの

20

◇本年実施した企画の中で来年も実施を期待するものでは、「成長分野の展開促進コーナー」が27.9%と最も高い割合となった。

◇次いで、「マッチング機会の拡大コーナー」が19.8%、「安全・安心な社会の実現に向けた取り組みコーナー」が15.8%となった。

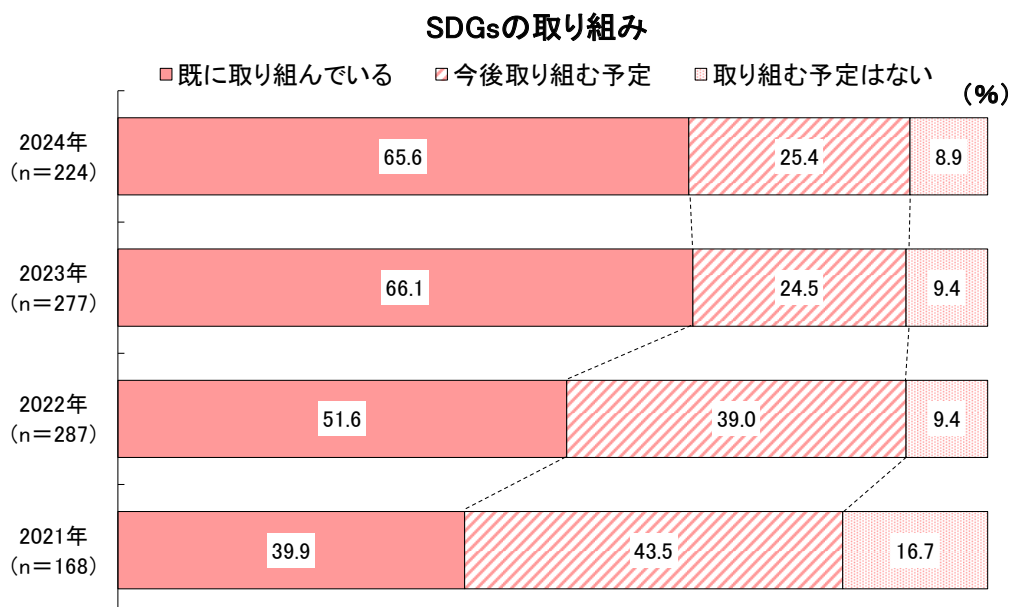


出展企業のSDGsの取り組み

21

◇出展企業のSDGsの取り組みでは、「既に取り組んでいる」(65.6%)と「今後取り組む予定」(25.4%)を合わせた、9割を超える企業が取り組みに前向きな意向を示した。

◇2023年と比較して、「既に取り組んでいる」企業の割合は0.5ポイント低下したものの、9割を超える企業が何かしらの取り組みを既に実施、ないしは取り組む予定があることがうかがえる。

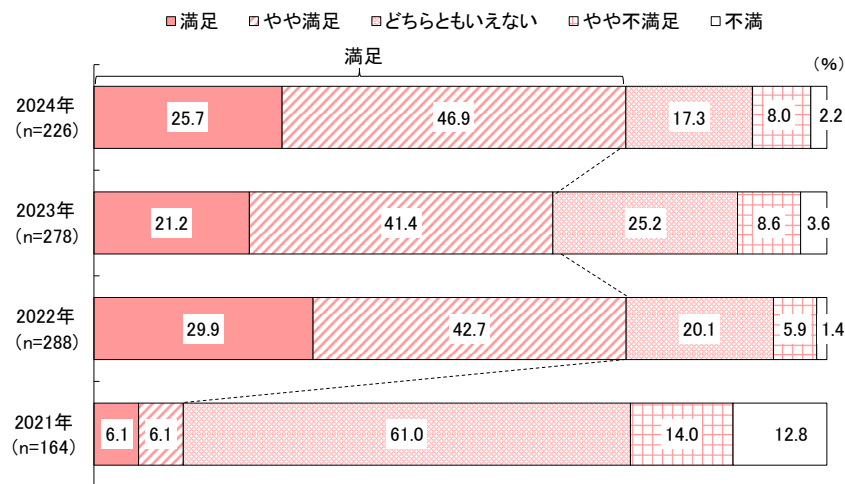


「メッセ2024」全体評価

☆メッセ出展の全体評価は「満足」と「やや満足」を合わせて72.6%となった。その理由として、「地元企業との交流」などの情報収集や、「自社の知名度の向上につながった」、「想定していたよりも見積依頼や商談獲得があった」などの自社アピールや宣伝、今後の取引拡大につながる理由が多く挙げられた。23年と比較して「満足」（「満足」＋「やや満足」）の割合は10.0ポイント上昇した。

☆「やや不満」、「不満」の理由として、「ブースの狭さ」、「テクノプラザと体育館の集客に差がみられた」など会場に関する回答が目立った。その他では、「会場誘導や案内がわかりにくい」、「駐車場が狭い」、「一般客や学生が多い」といった回答があった。

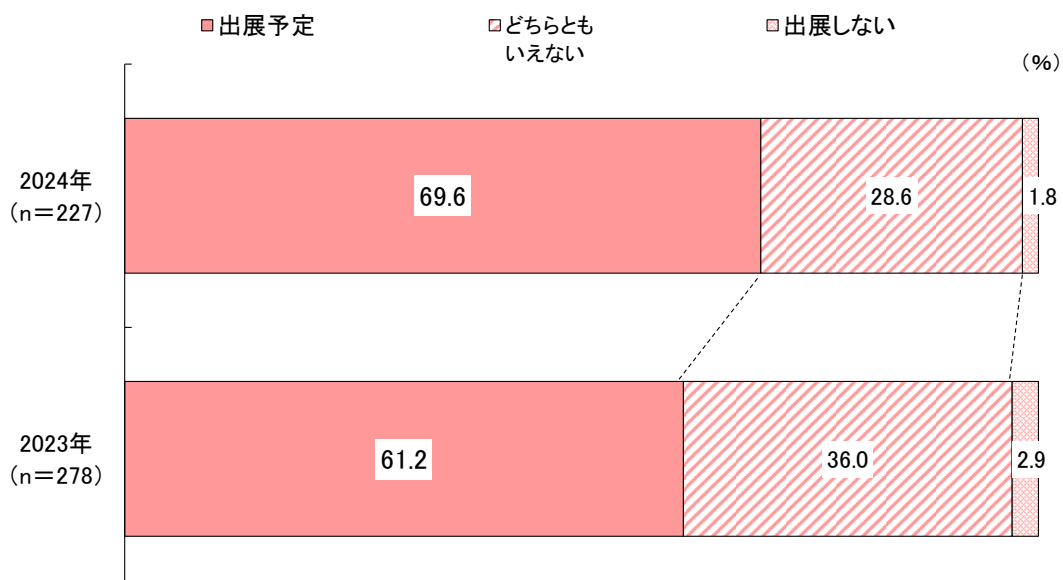
「諏訪圏工業メッセ2024」の全体評価



来年度「メッセ2025」出展希望

☆来年度の「メッセ2025」への出展希望では、69.6%の企業が「出展予定」としており、前回に比べ8.4ポイント上昇している。ビジネス拡大や情報収集など出展社のニーズを満たし、出展効果を高めていくことが求められる。

来年度「諏訪圏工業メッセ2025」への出展希望



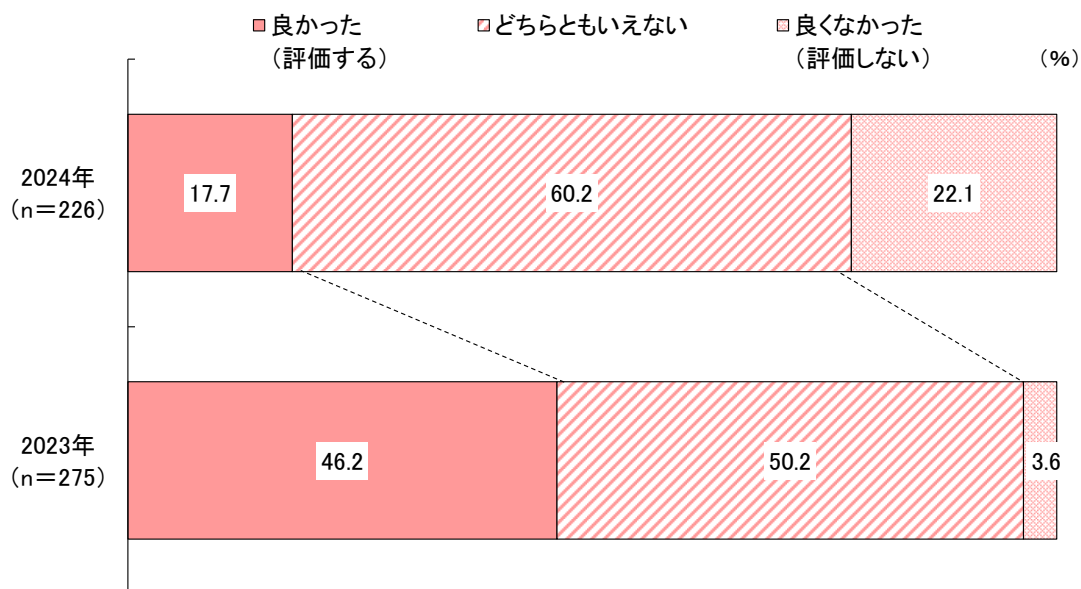
岡谷市開催に関する評価

24

◇岡谷市開催に関する評価について、「良かった」の割合が28.5ポイント低下した一方、「良くなかった」の割合が18.5ポイント上昇した。

◇岡谷市で初開催した前回に比べ、出展者の評価がやや厳しくなったことが分かる。

岡谷市開催に関する評価



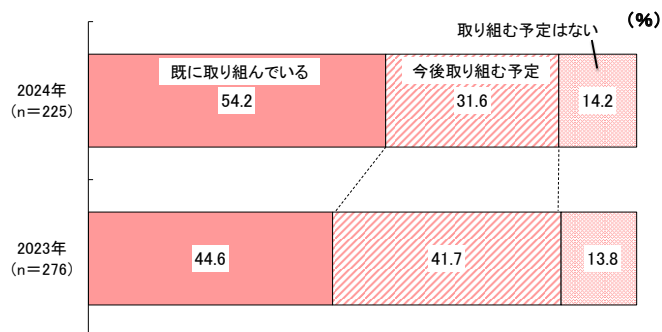
DXとゼロカーボンへの取り組み

25

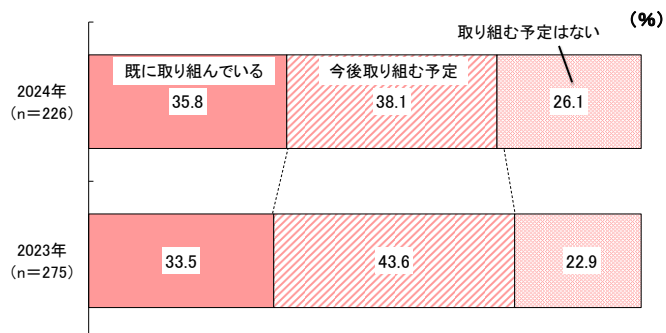
◇DXへの取り組みについて、「既に取り組んでいる」先が54.2%と、前回から9.6ポイント上昇した。またゼロカーボンへの取組についても、「既に取り組んでいる」先が35.8%と前回から2.3ポイント上昇している。

◇DXとゼロカーボンへの関心の高さが引き続くかがえるほか、前年に比べ実行に移す動きに広がりが見られる。

DXへの取り組み



ゼロカーボンへの取り組み



3. 「メッセ2024」開催による直接経済効果—来場者の直接消費額—²⁶

◇「メッセ2024」来場者の直接消費額（アンケートからの推計）は、27,242千円となった。

◇内訳は宿泊費4,263千円、食事・土産代1,350千円、その他1,933千円、交通費19,696千円（県内で消費したと考えられる交通費のみ）となった。

◇2023年と比較して、来場者1人あたりの消費額の減少に加え、来場者数の減少もあり、直接消費額は減少した。

「諏訪圏工業メッセ2024」来場者消費額の推計

来場者1人あたり消費額

	宿泊費 (円)	食事・ 土産代 (円)	その他 (円)
諏訪地域内			
県内(諏訪地域除く)	0.0	44.7	34.8
県外	1376.6	329.7	541.3

総消費額

	来場者数 (人)	宿泊費 (千円)	食事・ 土産代 (千円)	その他 (千円)	総消費額 (千円)
諏訪地域内	8,315				
県内(諏訪地域除く)	7,357	0	329	256	585
県外	3,097	4,263	1,021	1,676	6,961
合計	18,769	4,263	1,350	1,933	7,548

＜来場者直接消費額推計の主な前提＞

- ・アンケート回答結果から地域ごとに平均消費額を算定
- ・来場者の地域比率はアンケート回答者の回答比率を使用
- ・上記により算出した地域別来場者数に平均消費額を乗じて算定
- ・交通費は県外からの来場者分も県内に入ってからのみ算定

交通費の推計

交通手段	地域	利用者数 (人)	道路料金 (円)	ガソリン代 (円)	バス代 (円)	電車代 (円)	交通費 単価(円)	総額 (千円)
マイカー	諏訪地域	8,315		184			184	1,530
	北信	901	2,280	1,457			3,737	3,366
	東信	1,070	630	843			1,473	1,576
	中信	2,402	760	460			1,220	2,931
	南信	2,402	900	537			1,437	3,452
	東日本	1,839	470	383			853	1,570
	西日本	544	2,140	1,150			3,290	1,791
	北信	94			0	4,480	4,480	420
	東信	19			0	5,280	5,280	99
	中信	282			0	840	840	237
電車	南信	38			0	1,020	1,020	38
	東日本	413			0	2,540	2,540	1,049
	西日本	188			0	5,440	5,440	1,021
高速バス	北信	0			3,400		3,400	0
	東信	0			4,960		4,960	0
	中信	19			1,100		1,100	21
	南信	56			1,100		1,100	62
	東日本	38			3,300		3,300	124
	西日本	0			3,400		3,400	0
	県内・県外	150					2,715	408
その他								
		来場者数 (うち諏訪地域内)	18,769 8,315					
								19,696

直接消費額27,242千円

出展社の出展関連消費額

◇「メッセ2024」出展社の出展関連消費額は、総額(推計)で265,190千円となった。

◇内訳は、出展製品等に関する費用233,273千円、出展製品以外に関する費用31,917千円となった。

「諏訪圏工業メッセ2024」県内企業の出展関連消費額(推計)

		1社あたり(円)			全体(千円)		
		2022年	2023年	2024年	2022年	2023年	2024年
出展製品等に関する費用	製品開発 (製品改良等を含む)	725,548	796,373	594,568	184,289	201,482	117,724
	部材等購入費	91,450	82,050	87,835	23,228	20,759	17,391
	設備投資費	407,322	234,044	264,100	103,460	59,213	52,292
	その他	137,703	259,636	231,648	34,977	65,688	45,866
	小計	1,362,023	1,372,103	1,178,151	345,954	347,142	233,273
	(「設備投資費」除く小計)	954,701	1,138,059	914,051	242,494	287,929	180,981
	(「設備投資費」)	407,322	234,044	264,100	103,460	59,213	52,292
出展製品等以外に関する費用	交通費	27,280	17,024	16,081	6,929	4,307	3,184
	飲食費	18,958	13,624	11,146	4,815	3,447	2,207
	宿泊費	49,827	40,769	25,064	12,656	10,315	4,963
	その他	163,869	174,351	74,304	41,623	44,111	14,712
	招待費	21,733	50,429	34,600	5,520	12,759	6,851
	小計	281,667	296,197	161,195	71,543	74,939	31,917
	(「その他」除く小計)	117,798	121,846	86,891	29,921	30,828	17,204
合計		1,643,690	1,668,300	1,339,346	417,497	422,081	265,190
(「設備投資費」「(出展製品以外)その他」除く合計)		1,072,499	1,259,905	1,000,942	272,414	318,756	198,185

※ 1社あたり単価は今回アンケートで回答があった県内企業の平均

※ 全体の消費額は1社あたり単価に県内からの出展企業数を乗じて推計

「メッセ2024」開催による直接的経済効果

◇「メッセ2024」開催による直接的経済効果合計は、推計で363,335千円となった。

◇内訳は、来場者支出27,242千円、出展社支出265,190千円、主催者支出70,903千円となった。

◇本メッセは、県内外から訪れる多くの来場者の支出のほか、出展社の製品開発や設備投資に関わる支出を中心に経済効果が認められる。従って、地域振興を図る上でも重要なイベントとなっている。

「諏訪圏工業メッセ2024」開催による 直接的経済効果(推計)

(千円)

	2022年	2023年	2024年
来場者消費額 (交通費を除く)	19,131	9,658	7,546
来場者交通費	16,901	23,770	19,696
①来場者小計	36,032	33,428	27,242
出展社製品費用	345,954	347,142	233,273
出展社製品外 費用	71,543	74,939	31,917
②出展社小計	417,497	422,081	265,190
③主催者経費	99,203	70,463	70,903
合計 (①+②+③)	552,732	525,972	363,335

※来場者交通費は県内分だけで試算

※出展社費用は県内出展社に限り試算

※主催者経費は主催者確認済(毎年実行委員会の予算)

4. アンケート自由記述で挙げられた主な意見(良かった点)

「メッセ2024」について良かった点

＜来場者＞

- ◆ 就職活動、研究に応用できそうな情報が集まっている。
- ◆ 多くの企業が一堂に会しており、情報をたくさん得られた。
- ◆ 子どもたちの興味・関心のために有意義だ。
- ◆ レベルの高い技術動向を知ることができた。
- ◆ 平日のほか土曜日に訪問できることがありがたい。

＜出展社＞

- ◆ 集客の心配をしていたが想像より多くの方に来場いただけた。
- ◆ 企業との情報交換の量は、他の展示会と比較してもトップクラスのように思う。
- ◆ 事前の想像を超えるような数のお客様と接点があった。
- ◆ 自社の製品を客観視する上で、大変良い機会になった。
- ◆ 製品の魅力を伝えるには実際に触れてもらうのが重要であるため大変満足している。

「メッセ2024」について不満だった点・改善要望事項

＜来場者＞

- ◆ コインロッカーなど荷物預かりがあると良い。
- ◆ 警備員による誘導が良くなかったため、駐車に苦勞した。

＜出展社＞

- ◆ 東体育館で出展したが、誘導などの面で西体育館との差を感じた。
- ◆ 費用対効果が得られにくくなったと感じている。
- ◆ 総来場者数に占める学生の割合が高く、企業との商談が進めにくかった。学生と企業の参加時間を区切るべきではないか。
- ◆ 県外から出展してくれた企業のブースが2階席に用意されていたのは、印象が悪い。

会場に関する主な意見

＜来場者＞

- ◆ 2つの会場同士が離れていて、アクセスが悪かった。
- ◆ 会場内が暑く、空調をもっと効かせて快適にして欲しい。
- ◆ 駐車場の場所が分かりにくい。
- ◆ 企業ブースが密集しているので、もっと広いスペースで、企業展示を見学したい。

＜出展社＞

- ◆ 会場が暑かった。空調面で改善の余地がある。
- ◆ 来場者は、西体育館に優先的に誘導されているような印象を受け、東体育館への誘導動線も工夫してほしい。
- ◆ 駐車場が狭く、会場まで離れていて利便性が悪い。
- ◆ テクノプラザおかや会場の入場者数が、体育館に比べるとかなり少なく感じた。
- ◆ 会場が複数に分割されていたため、ブース間の行き来が大変だった。
- ◆ 防犯カメラがない箇所が多く、会場のセキュリティ面に不安を感じるがあった。

諏訪圏工業メッセの今後のあり方

<来場者>

- ◆ 多くの企業が一堂に会し、ビジネス、就職、研究など様々な情報が得られる場として、本メッセは有益である。また、子どもたちの興味・関心を育む場でもあるため、来年以降も開催してほしい。
- ◆ ビジネスの場なのか、地元のお祭りなのか、コンセプトを明確にしてほしい。
- ◆ 食品関連企業の参加を増やして欲しい。

<出展社>

- ◆ ひとつの会場で出展できる場所を選んでほしい。会場は諏訪地域にこだわるべきではない。
- ◆ 学生・一般とビジネス目的の来場者の日程を分けてほしい。その方が参加する企業側も、採用活動や商談などでメリハリをつけることができるため、幅広いニーズに応えることができる。
- ◆ 土曜日開催に関しては、商談が少なく目的が不明だった。全体としてメッセの趣旨が曖昧になってきているように感じており、改めてメッセ開催の趣旨を再定義すべき。
- ◆ 展示会の運営がマンネリ化かつ画一的で、目新しさがなくなってきた。ワークショップ企画の導入など、参加者の興味を惹くような工夫が必要ではないか。
- ◆ 2025年の開催時期に関しては、前回メッセからの間隔が短すぎる。

◆開会式



◆テープカット



◆岡谷市民総合体育館(西体育館)



◆岡谷市民総合体育館(西体育館)



◆岡谷市民総合体育館(東体育館)



◆岡谷市民総合体育館(東体育館)



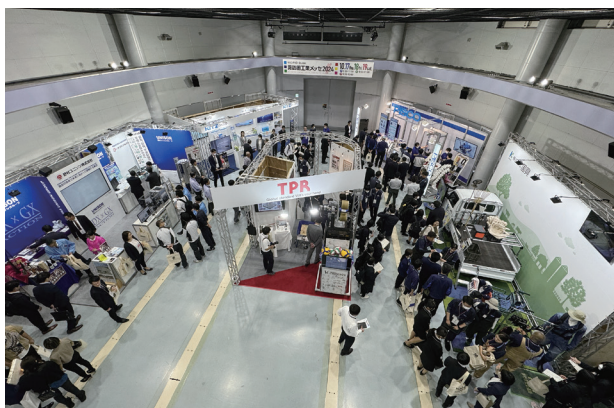
◆企画テーマゾーン



◆諏訪圏の企業が開発した製品の実演／ゴルフ練習器具



◆テクノプラザおかや



◆テクノプラザおかや



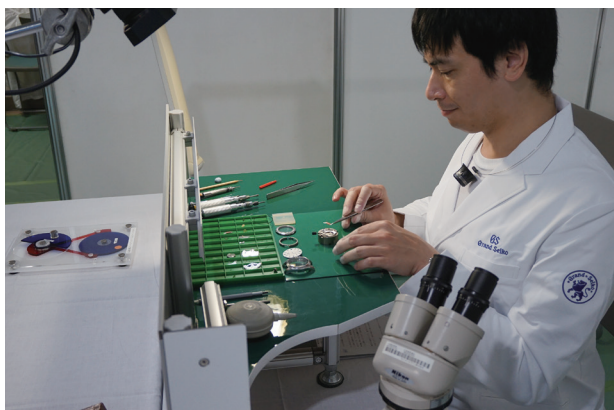
◆テクノプラザおかや 2F&3F



◆プレゼンコーナー



◆信州匠の技伝承コーナー ～腕時計組立実演～



◆記念講演会



◆家族ものづくり体験コーナー



◆家族ものづくり体験コーナー



◆信濃毎日新聞 2024年10月12日付

359企業・団体 諏訪圏工業メッセ 2024 技術PR

17日から3日間 岡谷2会場で

県内最大級の工業展「諏訪圏工業メッセ」は17日から3日間の日程で、岡谷市の市民総合体育館とテクノプラザおかやで開催する。通算23回目で、諏訪市から岡谷市に会場を移して2回目の今年は昨年を上回る申し込みがあり、19ブースを増設。計359企業・団体が出展し、自社技術をアピールし、取引につなげる。

【関連記事13面に】

事前登録制の入場証導入 会場間往復シャトルバス運行

出展企業・団体の内訳は諏訪市が最も多く、岡谷市が次いで多い。岡谷市は、県内最大の工業団地であるテクノプラザおかやに会場を移して2回目の今年は昨年を上回る申し込みがあり、19ブースを増設。計359企業・団体が出展し、自社技術をアピールし、取引につなげる。

会場となる岡谷市民総合体育館とテクノプラザおかやで開催する。通算23回目で、諏訪市から岡谷市に会場を移して2回目の今年は昨年を上回る申し込みがあり、19ブースを増設。計359企業・団体が出展し、自社技術をアピールし、取引につなげる。

会場となる岡谷市民総合体育館とテクノプラザおかやで開催する。通算23回目で、諏訪市から岡谷市に会場を移して2回目の今年は昨年を上回る申し込みがあり、19ブースを増設。計359企業・団体が出展し、自社技術をアピールし、取引につなげる。

◆長野日報 2024年10月12日付

18日にシエトロ 特別セミナー

岡谷市民総合体育館で、18日（土）午前10時から午後5時までの間、諏訪圏工業メッセ2024の特別セミナーを開催する。このセミナーは、諏訪圏工業メッセ2024の特別セミナーとして、18日（土）午前10時から午後5時までの間、諏訪圏工業メッセ2024の特別セミナーを開催する。

会場となる岡谷市民総合体育館とテクノプラザおかやで開催する。通算23回目で、諏訪市から岡谷市に会場を移して2回目の今年は昨年を上回る申し込みがあり、19ブースを増設。計359企業・団体が出展し、自社技術をアピールし、取引につなげる。

◆信濃毎日新聞 2024年10月17日付

諏訪の技術力 359企業・団体が集結

きょう岡谷で開幕

県内最大級の工業展「諏訪圏工業メッセ」は17日から3日間の日程で、岡谷市の市民総合体育館とテクノプラザおかやで開催する。通算23回目で、諏訪市から岡谷市に会場を移して2回目の今年は昨年を上回る申し込みがあり、19ブースを増設。計359企業・団体が出展し、自社技術をアピールし、取引につなげる。

会場となる岡谷市民総合体育館とテクノプラザおかやで開催する。通算23回目で、諏訪市から岡谷市に会場を移して2回目の今年は昨年を上回る申し込みがあり、19ブースを増設。計359企業・団体が出展し、自社技術をアピールし、取引につなげる。

◆信濃毎日新聞 2024年10月12日付

省エネで壊れにくい 布ヒーターを開発

諏訪のコーディネシDH 連携先模索

光セリなどの繊維産業、Aクリステルフォームを開発するコーディネシDH（諏訪市）は、販売先模索のため、布ヒーターを開発した。この布ヒーターは、従来のヒーターと異なり、環境にやさしい素材を使用している。また、省エネ効果が高く、壊れにくいという特徴がある。

会場となる岡谷市民総合体育館とテクノプラザおかやで開催する。通算23回目で、諏訪市から岡谷市に会場を移して2回目の今年は昨年を上回る申し込みがあり、19ブースを増設。計359企業・団体が出展し、自社技術をアピールし、取引につなげる。

◆長野日報 2024年10月16日付

諏訪圏工業メッセあす開幕

岡谷 359社が製品、技術紹介

県内最大級の工業展「諏訪圏工業メッセ2024」は、17日（土）午前10時から午後5時までの間、岡谷市の市民総合体育館とテクノプラザおかやで開催する。このメッセは、諏訪圏工業メッセ2024の特別セミナーとして、18日（土）午前10時から午後5時までの間、諏訪圏工業メッセ2024の特別セミナーを開催する。

会場となる岡谷市民総合体育館とテクノプラザおかやで開催する。通算23回目で、諏訪市から岡谷市に会場を移して2回目の今年は昨年を上回る申し込みがあり、19ブースを増設。計359企業・団体が出展し、自社技術をアピールし、取引につなげる。